臺灣日日新報 夕刊
二月十五日
夕刊定價一部一錢
編輯兼發行人 佐々木
發行所 臺北市榮町四丁目廿番地 臺灣日日新報社

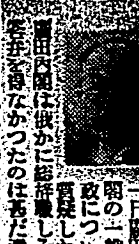
月美人インキ

停會明け議會 愈よけふ開幕
首相、藏相が演説

【東京十五日發】林内閣成立後の第七十回議會は愈々十五日開幕、先づ午前十時から貴族院において林首相兼外相の施政方針演説あり質問戰に入り研究會の渡邊千冬子起ち前内閣當時と同樣な質問要旨を簡潔に述べて現内閣の所信を問ひ、林首相以下各閣僚これに應酬し、また衆議院本會議は午後一時過ぎから開かれ林首相が貴族院でなしたと同樣な演説あり次で世人注視の結城藏相の財政經濟に關する演説あり、終つて質問戰に入り第一陣には民政黨の小泉又次郎氏の憲政問題、第二陣には政友會の植原悦二郎氏の内治外交全般に亘る質問あり、時間が許せば民政黨川崎克氏、政友會太田正孝氏も起つて財政經濟に關する質問を行ふこととなつてゐる

モーニング姿の首相 莊重なる口調で演説
貴族院本會議 渡邊子が質問第一陣

【東京十五日發】第七十議會停會明け十五日の貴族院本會議は慌しい政變に依り成立した林内閣の一般施政方針、修正豫算、増税案に對し嚴正なる批判を加へらるべく傍聴席は議員席一般席とも八分通りの入りである、議場は靜粛、定刻に午前十時十三分開會、大臣席には正面より議場に向つて右側に林首相、山崎農相、兒玉遞相、伍堂商相、左側結城藏相、米内海相、鹽野法相、河原田内相、杉山陸相の順序で並ぶ、先づ新議員出光佐三氏(多額納税)を紹介した後同十四分モーニング姿の林首相登壇、議を正し極めて莊重な口調で別項の如く一般施政並に外交方針演説を行つて降壇、いよく質疑に入る、第一陣を承はつて同三十分渡邊千冬子(研究會)登壇



私は去る一月廿一日廣田内閣の一般施政について質疑したが廣田内閣は俄かに總辭職しその答弁を得なかつたのは甚だ遺憾である、私は當時唯廣田内閣を困らせんとしたものでなく日本の當面してゐる點に就て質して見ようとしたものであつて林内閣に對してもまた同樣の感を抱いてゐるものであるから適當の機會に答弁を得たい

と廣田前首相に對してなしたる質問要旨を述べ

一、日支親善を稱へながら最近却つて日支親善について逆な傾向を生じてゐるがこれは對支外交が確立されてゐない結果ではないか

二、歐洲におけるファシズムは我國には不適當と考へるが如何

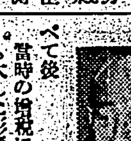
三、徳育に對する所信如何

と質問に述べて同四十二分降壇

林首相兼外相 對支外交については明朗外交をもつて進めて行きたいと思ふ、政治樣式については飽くまでも憲法の條章に從つて行はるべきものと信じてゐる、徳育については教育勅語を施行してやつて行きたいと思つてゐる

と答へ、代つて第二陣を承はり同四十六分

阪谷芳郎男(公正會)登壇 先づ



明治廿七、八年の沿革史を縷々述べて後

當時の増税においては經濟界に何も大した影響なく濟んだ、と當時の統計を讀み上げ、更に從前の増税に十ヶ年間の財政計畫を樹てたが今回の増税は相當大なるにも拘らず別段それが無い、藏相は今回の増税に依つて經濟界其他の方面に如何なる影響を及ぼすかについて考へ將來の計畫を樹てねばならぬと思ふが如何

次で日銀總裁更迭と日銀機構について質し、轉じて最近頻りに南進政策云々といふことを聞くがこれは兎角の誤解を招いてはゐないかとて大陸政策と南進政策との關係を述べて後、對支對ソ外交問題に論を進め相互間に誤解を生ずるのは日本の正義が徹底しない爲めではないかと政府の所信を質して降壇

林首相 大陸政策といふ言葉は非常に漠然としてゐるが對滿關係においてはたとへば漁業條約其他の懸案は双方出來るだけ互讓的に円滿解決を圖つて行きたいと思ふ、蒙古方面の境界問題はソ滿間で折衝中であるが帝國政府としてはこれがよき成果を擧げるやうに努力するつもりである、對支關係では出來るだけ調整したい考へである、軍備については徒らに競爭を避け財政上許す範圍でなしたいと考へてゐる

次で増税問題について初答弁のため

結城藏相 増税については經濟界、國民生活に大なる影響を及ぼさぬ樣にせねばならぬと考へてゐる、物價の騰貴を來さずまた國際貸借の惡化を來さぬやうに前内閣の豫算案に充分研究を重ねたかつたがその時日が無かつた、依つて二億七千万円の節減修正を加へて豫算を編成したが何充分とは考へてゐない、増税についても充分研究した上多少の修正を加へたが増税は國民に負擔をかけるものであつて誠に濟まぬと思ふ、しかし此際私は政府の意のある所を諒として我慢して貰ひたいと思ふ、日銀總裁は就任日尚淺いが政府としては充分中央銀行たるの機能發揮に努むる方針である

阪谷男(再登壇) 林内閣の三億円増税目的は何のためか判らぬ如何なる目的で三億円の増税を行ひ國民に負擔を掛けるのか

國民生活を安定
林首相の施政方針演説

【東京十五日發】停會明議會第一日十五日午前貴族院本會議において林首相のなせる施政方針の演説左の如し

内閣の更迭は偶々第七十回議會の會期中に生じ、ために休會に停會を重ね折角皇猷翼賛の途を竭されんとする議員諸君の日を空しくせしむるの已むなきに至つたことは遺憾である

新内閣の政綱 は去る八日声明した通りである、如何なる内閣たるを問はずわが國體の本義に基づき發國の理想を顯現することは總て施政を奉行するの根本である、從つて先づ第一に

國體觀念の明徴 敬神尊皇の大義闡明に力を盡すことは申すまでもない、而して尊嚴なるわが國體の下に万古不磨の欽定憲法が儼として存するのであつて、立憲政治が万邦無比のわが國體に即した獨特のものとして世界に冠く如何なる思潮の流れにも毅然として堅實なる發達をなさんことを期してゐるのである、又

帝國の外交 が國際正義に則り東亞の安定、万邦の共榮を具現せしむることにあることは確乎不動の方針である、現内閣は諸般の對外事項の處理に當つてこの方針の下に朝野文武協力一致して有效適切な成果を收め國際關係を明朗に致したいと考へてゐる、又諸般の情勢に顧み帝國を安泰にしその興隆を擁護し國是の貫徹を期するためには

國防軍備の充實 は極めて緊要の要務である、而して國力發展の基礎は剛健なる國民精神であり旺盛なる生產力であるからこれ等國力の要素を充分に培ふべきものと考へる

産業の振興 は内外の經濟情勢に適應せしめ保護の要を講ずるとともに適切なる統制を實施する事が緊要である、尤もこれが為に國民の創造力や企業心を沈滯萎微せしむる事があつてはならぬのであつて寧ろ進んでこれを助長すべきであると思ふ、新内閣はこれ等大方針に即して懸案たる

庶政一新 の實を擧げ特に國民生活の安定を圖らねばならぬと考へるのであつて、それが為には是非とも公明な政治を遂行して時勢に適合した革新を行ひたいと思つてゐる、因循を戒しめ矯激を排して宿弊の革新をなさんことに如何なる方面においても異論なきのみか國民擧つて待望せらるる所と思ふのであるが、因習の久しき、利害錯綜して仲々容易でないことは過去において既に經驗されてゐる、洵に私を殺し公に奉ずるの心をもつて各方面協力戮力するにあらざれば[illegible]されるのである、私は是非諸君の[illegible]を得てこれが實現を期したいのである、現内閣は[illegible]中に成立した為に前内閣において既に提出された豫算案其他[illegible]は一應これを撤回し再檢討を加へることとしたのであるが何分にも僅少の日子においてこれを充分に行ふことは不可能である、依つて

豫算案については **國民生活の安定** を圖る意味から物價騰貴の趨勢を抑制することの急務なるに鑑み之が一部金額の使用見合せを企圖した、その金額は凡そ二億七千万円に近い、然し乍ら時運に適應せる諸政策は將々これが實現を期し前内閣において計畫した諸方策についても實施に支障なきよう極力配慮してゐるのである、又

税制整理 については前内閣において改正案を提出したのであるが全般に亘り修正を行はんと考へたところ、到底時日がこれを許さず、さりとて國防の整備充實その他喫緊の時務遂行のためには歳入の缺陷に對し何としても最早増税に待つより外途がないので暫定的に現行税制における税率の引上げを行ふこととし併せて若干の新税を起すこととした、政府は今後更に[illegible]法案を提出し[illegible]政府の提出する諸案に對し速かに協賛を與へられんことを望む次第である

國交の明朗化
林兼攝外相の演説

【東京十五日發】林兼攝外相の十五日の貴、衆兩院における外交演説の要旨左の如し

政府の外交方針は只今申し述べた通りであるがこの方針の遂行については滿洲國との親善不可分の關係を益々強固ならしめ、對支對ソ關係の調整を圖る事に[illegible]ものである

對支關係 [illegible]

對ソ關係 [illegible]

防共協定 [illegible]との間に防共協定の成立を見た事は近時世界に東西におけるコミンテルンの活動顯著なるものあるに鑑み東亞安定の責任を有する帝國として當然執らざるを得なかつた措置であり、[illegible]ものである、政府としては本協定の運用を誤らず、これが十分の效果を收めんが爲め最善の努力を盡したき所存である

英米關係 帝國の二大友邦たる英米兩國との親善關係を益々強固ならしめんとする帝國の方針に變りない、日英兩國間には調整を要する諸問題が存するが何れも[illegible]性質のものでなく兩國の相互理解に依り調整せらるべきものである、日米兩國間の根本を危ぶむが如き事實は絶無であり、海軍軍縮問題については本年より條約の外に起つ事となつたが不脅威不侵略の方針を堅持する從來の態度に何等の變りなきは申すまでもない所である

貿易發展 對外貿易の進展を圖る事は帝國の發展に缺くべからざる事件であり、[illegible]

九法案提出
院内閣議で決定

【東京十五日發】政府は十五日午前九時三十分院内閣議を開き左の諸法案の議會提出を決定直ちに其の手續きを執つた

一、臨時租税増徴法案
一、外貨債特別税法案
一、揮發油税法案
一、有價證券移轉税法案
一、明治四十年法律第二十號中改正法律案
一、關税定率法中改正法律案
一、昭和七年法律第四號中改正法律案
一、鐵の輸入税免除に關する法律案
一、輸出統制税法案

鈴木總裁登院

【東京十五日發】久しく病床にあり黨内より勇退を要望されてゐる鈴木政友會總裁は十五日停會明け第一日の貴族院に登院、定刻より議席に着いたのは注目を惹いた

鈴木總裁の引退 延引を許さず
政友顧問が全體會議

【東京十五日發】最近紛糾錯綜を極めてゐる政友會の黨内事情を憂慮した黨の顧問連は前例を破つてこれが善處方策を獨自の立場より考慮する事となり、十四日午後六時より赤坂「あかね」に山本悌二郎氏招待の形式を以て顧問全體會議を開催、芳澤、若尾、東、大口、岡、山本、川村、小久保、金光、宮田、木下の各顧問出席(前田、島田、宮原の三顧問缺席)先づ山本氏より顧問會議開催の趣旨に關して

最近の政友會の情勢を見るに黨の革新を目指す新黨運動とこれに絡んで鈴木總裁の引退を要望する運動とが錯綜し殆んど天下の公黨としての統制を喪失せんとしつつある事は深憂に堪へぬところで事態を放置するに忍びぬ實情にある依つて吾々顧問としては如何なる處置を執り黨情の安定に努めるべきかについて隔意なき意見の交換を行ひたい

旨を述べ懇談に入り出席顧問の全部から情報の報告及び意見の交換があつたが、之を要するに黨内に

革新運動、新黨運動が勃發するのも要するに總裁が病床にあるの事が久しく自ら起つて黨を統率する事が出來ない事情に起因するものであると云ふに意見の一致を見た

結局

鈴木總裁の病状は再起絶望不可能を綜いて黨情を今日の如く放置する事は政友會の存亡に關するのみならず國家の為めにも一大損失であつて今日となつては總裁の引退は已むを得ないと認める

との議論が大勢を制し只時機と方法に關して

一、直ちに總裁の引退を願ふやう適當な處置を執るべし
一、議會中黨内に紛亂を惹起す事は黨にとつて忍びぬところであるから議會の終了を待つて引退を實現すべし
一、總裁に事情を述べて自發的に引退するやうな方法を講ずべし

との三つの意見があり引退問題の實現は延引を許さぬとの強硬意見が隱然であつたが結局顧問として今夕直ちに黨内安定方策を決定しこれを實行する時機にあらずと認めるが事態の重大性に鑑み今後時機に即して顧問の會合を催して機宜の處置を講ずる旨を申合せて同十時過ぎ散會した

（寫眞は鈴木總裁）

督府豫算の修正
總額の一分強繰延に過ぎず 事業内容に影響なし

政府に於ては一般會計豫算案に次で、各特別會計に亘つても前内閣が決定提出せる豫算案を減額變更することとなり、數日來折衝中のところ、結局台灣總督府特別會計に關しては次の如く決定せる旨總督府へ入電があつた、卽ち台灣としては所謂削減、取止めの如き項目無く唯金額の繰延べをやることになり、その割合も極微だから影響さるものと見らる

△前内閣決定豫算總額 一五九、六九七、六六二円
△繰延合計額 二、〇〇九、〇〇〇
この割合 一分二厘五毛

その内譯

費目	繰延額(單位千円)
鐵道建設費	三五〇
基隆港擴築費	二〇〇
大型船渠築造費	五〇〇
台灣神社造營費	一五〇
專賣局補償購買費	二〇〇
酒工場新營費	一〇〇
嘉義郵便局新營	一〇〇
電氣試驗所新營費	一〇〇
市外電話擴張費	一〇〇
赤十字病院建築補助	一〇〇
拓殖獎勵館新營補助	九
計	二、〇〇九

卽ち十二年度歳出豫算は前内閣提出案(一億五千九百六十九万円)に比し二百万九千円の減となるが、この割合は僅かに一%二五にしかつかず、一般會計の削減率八%八六に比すれば減額は極微である、而もこれらの項目は殆ど全部が繼續事業に屬し、且つ完成年度は動かしてないので事業目的には何ら變更なく影響するところは少ないものと見られ、而もこれに伴ひ歳入に如何なる修正あるや未發表であるが税制改正では約六七十万円の減に過ぎぬ模様だから總督府としては歳出繰延額が優にカバーして餘りあり却つて百万円以上を剩餘金に繰越す豫定とならうと見られる

豫算案提出

【東京十五日發】政府は十五日左の如く豫算案及び法律案を兩院へ提出した

△貴族院へ
一、商法中改正法律案
一、樺太市制案
一、肥料取締法中改正法律案

△衆議院へ
一、昭和十二年度歳入歳出總豫算案並に昭和十二年度各特別會計歳入歳出豫算案
一、豫算外國庫の負擔となるべき契約を為すを要する件

スペイン問題は伊國に一任
獨逸はダンチツヒ 墺太利方面に進出

【パリ十三日發ベルテナツクス本社特派員】スペイン派遣軍へのイタリー政府の援助は最近益々露骨化してゐるが、ドイツ政府は最近對スペイン政策を一變しスペイン問題は暫らくイタリーに委せる一方ダンチツヒ、オーストリア、チエツコスロバキア方面に進出を決定したと傳へられ同地方には危險な事態の進展が憂慮されてゐる

臨時議會を召集せよ
けふ安達總裁 黨の方針指示

【東京十五日發】國民同盟は十五日院内に正式代議士會を開き林内閣に對する態度を決する事になつてゐるが、席上安達總裁は左の如く黨の方針を指示することとなつた

一、對支外交建直し 有田外交の全面的清算を期すると共に林内閣は毅然たる親善協調外交を敢行せねばならぬ
一、行政機構改革 組閣當初の氣魄を以て行はねば實行不可能であるから省の統合より寧ろこれを縮し大臣の數は減じ内閣制度の確立を期すべし
一、國民負擔均衡の為め現狀の不均衡では増税は不可能とす、地方交付金制度の延期には反對である
一、政府は豫算にのみ主力を置かず政策遂行の為め議會を解散すべし
一、今議會は豫算通過を以て終了する故庶政一新を期すべく臨時議會を召集し追加豫算を上程すべし

その日その日

〇 [illegible]の第七十議會で改めて首相以下の施政方針演説、質問[illegible]

ん事を祈つてゐる、先づ此際は豫算通過に諸方面とも協力すること

〇 政黨へ他から手が伸びるとなると、弱點をもつものが眞先に爪を引つかけられる——

〇 多事多難の政友會、この辺で擬をぬいで新裝したら、却つて後の鳥が先にならぬとも限らず

〇 三中全會の風向き次第で、日支關係にも新生面が打開される、万事は先方の出かた次第

〇 スターリン政權を覆滅せんとする地下熱は案外に猛烈で且つ底力も強いらしい、こいつ見もの

〇 燒死者七百名と傳はる安東の劇場、御殿の燭火使用が其原因だとすると、滿洲帝國の文化水準上チト恥しい

〇 ト言つて台灣だつて餘り豪らさうな事も言へない、ただく轉ばぬ先の杖がお互ひに必要

〇 寒波の襲來で、全島的に珍らしい寒さ、常夏の台灣が少しばかり寒つたくなる

人事

▲一條林治氏(滿洲國會計官)十四日花蓮港より來北、十五日内地へ
▲永井清次氏(日糖重役)十四日來北(吾妻)
▲古川義三氏(ダバオ古川拓殖社長)十五日高雄より來北(鐵道ホテル)
▲福田秀彦氏(三五公司重役)十三日二林より來北(鐵道ホテル)
▲赤司大助氏 十四日二結へ、十七日歸北の筈
▲堀內利器氏(高砂香料專務)十五日內地へ

臺日グラフ 廿日に配達 毎月十五日發行の「臺日グラフ」は印刷の都合により、今月に限り市内地方共、二十日に配達する

無絃琴

去月下旬ロンドンで政府のガスマスク工場の開場式を擧げたが、此処では主に四百六十名の女工を使つて他の工場で造り上げた部分品を取り纏めて最後の成品とするのが仕事である。その月產とする豫定は三千万箇で、同市の軍人以外の住民全部に一箇づつ行き渡らせるといふのである▲衛生內務次官の演説に曰く「一旦緩急あつて此瓦斯除けのマスクを必要とする際には、無償で市民のすべてに給付する、このマスクは現代の戰爭に於て使用するあらゆる瓦斯を完全に防ぐことができるものである」と▲而して尚ほラヂオを通しては「來る三月の基督教大祭までには三千万箇の全部を辦へ上げたいと思つて居るが、其の首府の住民全部に供給し得るだけのガス・マスクを持つ國は恐らく未だ世界のどこにもあるまい」と大氣燄を擧げて居る▲之を以て一見してもイギリスの非常時氣分も察することも出來、また嘗てドイツの空中襲撃に[illegible]大戰當時ロンドン市民が如何に[illegible]

日の出 三月號 五十錢 東京牛込 新潮社

ロシアは日本と戰ふか 武藤貞一
命令一下數百機翼をならべて一擧に日本を襲ふの準備ありと豪語する恐るべきロシアの對日作戰計畫を暴露した大記錄だ!

世界最新兵器畫報
列強自慢の新兵器が一目でわかる! 火力戰の花形各種 新しい空中戰術色々 物凄い化學戰兵器 軍の機械化其他の新兵器千數種を全貌寫眞の物凄さに今驚く大寫眞集だ

特輯 就職よろづ案内
▼東京中心の求人案内 ◆必ずパスする就職試驗のコツ◆
▼地方を主とした求人案内 ◆落第する實例其他色々

俠艶小說 明治女書生 川口松太郎
時代小說 關根彌次郎 白井喬二
時代小說 輕わざ鴛鴦 土師清二
ユーモア小說 男子明眸禍 南達彥

伊豆椿 ポマード
頭髮のホルモン劑（コレステロール配合）
見るからにスピーディでスマートな青年 そは伊豆椿の愛用者だ!

美髮は紳士道!
大￥・50 小￥・35
椿・煉 植物の二種あり
百貨店・有名化粧品店にあり
伊豆椿香油本舖 大阪 彩万園

衆友會事件被告に 同情ある判決下る

全部服罪す

何れも懲役刑

【臺中電話】國際危機を狙つて武力革命により臺灣總督政治を顛覆せしめ臺灣を支那に復歸せしむべく企畫した衆友會事件の判決言渡しは十五日午前十時五分より臺中法院第二法廷にて二反田裁判長係り山岡、安部兩陪席判事、柳澤檢察官關與の下に開廷先づ二反田裁判長より

本件の犯罪事實は豫審終結決定書にある通り陳發森、陳宗船兩名は衆友會を組織し同志の獲得その他會の目的達成の為め謀議をこらした事實あり蔡敏悔は會の指導者としてその任に當りその任務を遂行したものである、その他各被告人等は衆友會に加入しその後夫々同會の目的達成の為め盡した事實を認めて居る、その中少數は否認する者もあるが之等は豫審廷にて既に供述して居り又證人の供述によつて證據充分と認めたのである、本罪は何れも治安維持法違反に該當するもので當法院としては相當同情ある判斷をした結果刑に重きもの又輕きもの等あるが之は犯罪事實の如何によるものである檢察官の求刑より重く又輕きもの等あるが之は當法院として愼重審議した結果によるものである尚一言したいのは蔡敏悔であるが本人は指導者として會の目的遂行に當つたものでその情狀甚だ重い、治安維持法に依れば死刑又は無期として重く決められてあるが併し本人の悔悛したる點を充分考慮した

と夫々左の通り言渡したが被告は全部服罪した

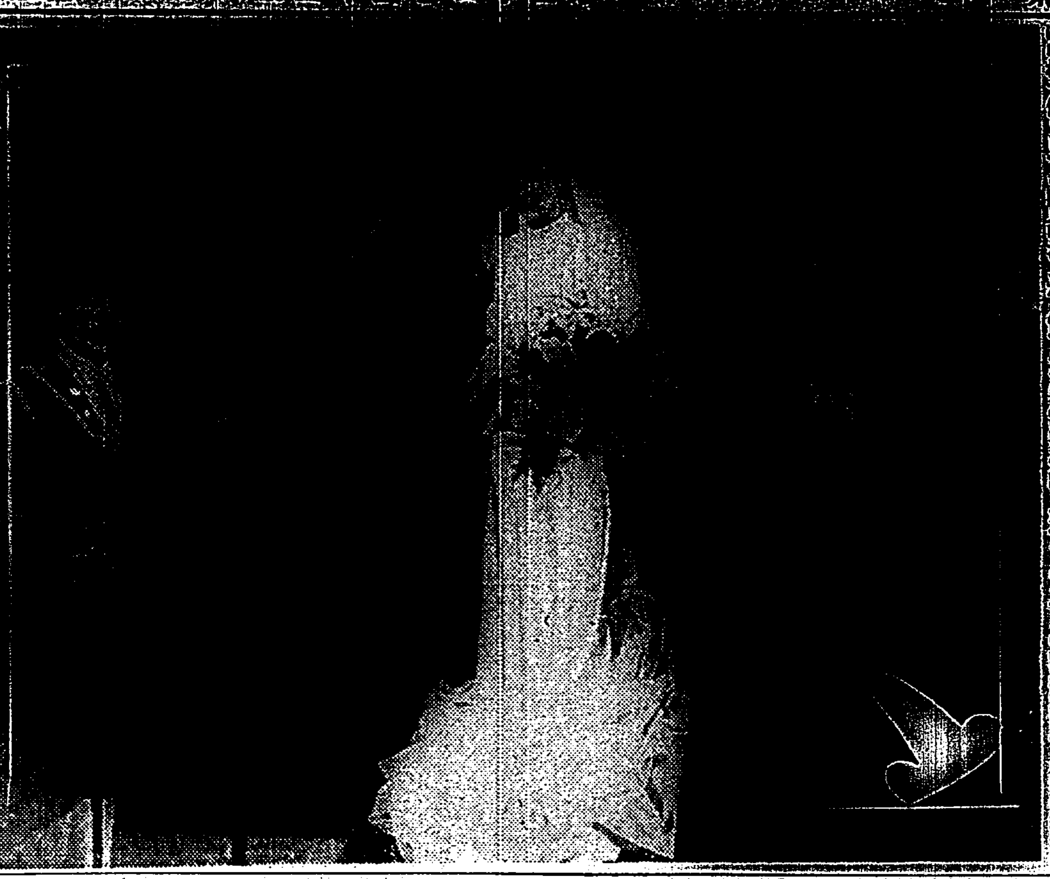
判決

懲役五年 陳發森(三〇)
懲役二年六月 陳宗船(三〇)
懲役十二年 蔡敏悔(三二)
懲役七年 許乃猜(三二)
懲役四年 李倍(二八)
懲役五年 蘇酒海(三五)
懲役五年 曾宜(四二)
懲役二年六月 王木(四七)
(以上未決拘留二百五十日通算)
懲役三年 吳進(四七)
懲役三年 何駿(四九)
懲役三年 王文(四〇)
懲役二年 陳大埔(四二)
懲役二年六月 許再茂(四三)
懲役三年 曾丁(四四)
懲役二年 林文和(三九)
(以上未決拘留百二十日間通算)

時化を歎く探檢隊

寶島には當分上陸不能

【基隆電話】寶の島尖尾嶼に關する報道は各方面に異常なセンセーションを捲起しその後内地では與那國島からだとの探險隊飛出して寄ると觸はると噂されて居るであらう財寶の噂で持切つて居り某方面の探險隊乘出しも極秘裡に計畫されて居るが肝腎の基隆漁業家連の探險隊は時化續きで今の所一寸手が出せないと云はれて居る尖尾嶼にしろ魚釣島にしろ渡口はズツと岩が續き僅か一方に開けて居る砂濱に船をつけるのは困難で今の時化續きではとても陸船を寄せつけられず何うしても四月頃海上が平穩になる迄待たねばならぬ有樣で基隆のみでなく内地からの探險隊も同樣上陸は困難だらうと云ふのである、而も基隆で問題をやつて居る濱田君は旧臘米炭相馬君と膝を組つて魚釣島で昭和六年頃内台連絡飛行演習中不時着して破壞そのまゝになつて居る海軍機殘骸の拂下げ許可を受けたがこの天候では近づけぬとあつて未だ遭難地に至つて居らぬが斯う世間で取沙汰されると我も我もと探險隊が乘出しつ魚釣島にも物好きに寄る者もあらうし大切な自分の寶物をカツさらはれる恐れがあると非常に心配して居り毎日海を睨んで氣をもむ者、遭難した飛行機も各方面でボツボツ狙はれて居る模樣である



ミス・ヨーロッパ(一九三六年)のパリに於ける結婚式

一九三六年度のミス・スペインであり又ミス・ヨーロッパに選ばれたアントニタ・アークイス孃はパリの實業家マーセル・デスプロー氏と一月二十七日華く結婚式を擧げた(寫眞は中央新郎新婦)

ヘレン・ケラー女史 四月十五日に來朝

關係方面では早くも歡迎準備

【東京十四日發本社特電】盲の女性で全世界の驚異の的となつてゐるヘレン・ケラー女史は大阪盲唖女子學院長岩橋武夫氏と折衝の結果愈四月十五日横濱着の豫定で來朝することとなつた、女史來朝の報は我國各方面に非常なセンセイションを起し特に盲唖關係婦人及び社會事業關係團體では夫々岩橋氏を中心に盲、聾、唖の三重苦の十字架を負ふ女史に如何にしたら眞の日本の姿を印象させるかに苦心を拂ひその歡迎準備に忙殺されてゐる、大日本聯合婦人會では女史滯在中の費用の一部を負擔したいと申出既に募金運動を開始したが中央社會事業協會では外務、文部兩省始め日米協會とも連絡を執つて德川公を會長に歡迎委員會を設け盛大な歡迎をなすこととなつてをり今やその歡迎熱は全國に擴まり正に擧國的色彩を帶びて來た

畑軍司令官 宜蘭臺中へ

隨時檢閱の為

畑軍司令官は宜蘭分屯中隊隨時檢閱のため山内高級參謀、助川高級副官、飯田副官、相京少佐、新居主計正、田村軍醫正等を帯同十五日午後零時五十分台北驛發宜蘭へ赴いたが同夜は礁溪泊、十六日檢閱を終へて午後九時二十五分台北驛着列車で歸北、十七日午前九時五分台北驛發台中へ向ひ台中大隊隨時檢閱を行つた上十九日午後二時五十六分台北驛着列車で歸北の豫定である

氷點下一度

本シーズンの最低氣温

優勢な高氣壓の襲來を受けて十四日夜來降下を續けて來た大屯山頂上の氣温は十五日午前十時になり遂に氷點下一度と云ふ本シーズンの最低氣温を現出した、十四日夜零時頃より降り出した雨が雪に變り一夜中降り續いた、けれども極めて薄い雪であつたため台北地方に面した方では僅かに三、四分位十四日朝になつてそれが溶けて所々で小さく固つてゐるために台北から望遠鏡で眺めても雪を見る事が出來なかつた、尾下の頂上方の頂上には二、三寸の積雪を見相當の寒氣を呈した、尚台北地方の氣温もこの寒氣を蒙り昨夜來降下を續けて十五日午前七時には七度二分と云ふ寒さを示した

柳生但馬守の後裔と 關屋敏子孃結婚

老父の重病から發心

【東京十五日發本社特電】我が樂壇の誇り世界的プリマドンナとして有名な關屋敏子さんは降るやうな縁談や亂れ飛ぶデマを聞き流して三十四歳の今日まで只管聲樂修業に精進、この頃ではおせつかいな世間でも一生處女の關屋孃に終るのかと思つてゐた所昨年お守役の父君が寄る年波で重態に陥つたことから生涯上の騎士を娶める夫君探しが始まり澁谷區代々木柳生俊久氏令弟柳生五郎氏(三〇)がこの親子の目鏡に叶ひ兩家の間で話が進み去る三日結納も取交し今秋までには華燭の典を擧げることになつた、柳生家は劍法で德川將軍に仕へた柳生但馬守宗矩の後裔で五郎氏は帝大農科を卒業後宮内省諸陵寮に勤務してゐるが敏子さんの外遊前からその情熱的なステージ姿に憧れ拔き求婚を續けて來たと云ふ情熱家、關屋家の養子となる條件で永年の希望が叶つた訳だ、十四日夜四谷信濃町の自邸に敏子さんを訪へば

藝術の為め今まで結婚のことなんか考へたことはなかつたのですが父が重病に罹つてからは結婚して早く安心させることが孝養だと思ふやうになつたのです結婚後も益々音樂に精進する心算です

と朗かに語つた(寫眞は關屋孃)

内地人の麻雀賭博事件 意外な人物も登場

更に續々檢擧されん

【基隆電話】基隆署防犯係が檢擧せる内地人の麻雀賭博事件は其後益々進展し十四日午後より再活動を開始し某々氏等も召喚し目下取調べ中で留置既に七、八名に達した、全部の關係者は意外の多數に上るべく相當人物迄まじつて居る為め各方面に非常なセンセーションを捲き起して居るが又主なる關係者が日新町一丁目に片寄つて居る為め奇妙な綴として一般の話題を賑はせて居る

ハンドバック泥棒 有力被疑者捕はる

元臺北州廳の小使

昨年台北市内目貫きの場所で通行中の婦女子の手からハンドバックを強奪或ひは暗がりで自轉車ですれ違ひ乍らハンドバッグを素早く取つて逃げ走り當局の必死の捜査にも係らず杳として行方が分らなかつた犯人の有力な被疑者が捕へられた―十三日夕刻大平町の通りで怪しき男を北署刑事が[illegible]逃げ出すのを追つて捕へ署へ引致嚴重取調べの結果大正町三ノ一蘇古奠敬(二〇)と判明した同人は昨年九月頃まで台北州内務部の小使ひをし乍ら新起町東門町其他で通行中の婦女子からハンドバックを強奪し犯罪露顯を恐れて九月に州をやめしばらく身を晦めやがて本格的の窃盗に變り現在に至つたもので餘罪も[illegible]目下北署で取調べ中である

心細い輸送能力に 鐵道部痛し痒し

北投競馬場新設[illegible]

[illegible]

早くも狸の皮算用

[illegible]

師範卒業生 就職割當打合

[illegible]

山林大會に先立ち 褒賞授與式擧行

十五日新竹市で

【新竹電話】十六日新竹市に開催される台灣山林會大會を前にして新竹州では十五日午前十時半より新竹市有樂館に於て新竹州苗圃造林地並に木炭品評會及び林產品展覽會褒賞授與式を擧行した、台灣山林會長代理玉手山林課長、台大教授八谷博士、中研關博士外全島林產關係者約二百名出席、一同着席するや宮城を遙拜、國歌を合唱して新竹州林技師の審査報告あつて赤堀知事より夫々の入賞者に褒賞を授與、續いて台灣山林會長よりの副賞を玉手山林課長より授與して會長赤堀知事の告辭、關博士、八谷博士、大槻台北州技師、池田新竹市尹、堀新竹郡守、新竹州會議員么原佐一郎氏等の祝辭、祝電披露、受賞者總代鄭雅詩氏の答辭あつて正午閉會した、宴會の為め休憩し午後一時より同所にて左の如き林業講演會あり多大の感銘を與へた

新竹州下に適する竹の品種について　新竹州廳技師 稻村時衛
天然林の更年型より見たる森林施業　台大農林專門部主事 林學博士 八谷正義
某森林利用法の考へ方　中研林業部長農學博士 關文彦

褒賞の受賞者左の如し

△苗圃の部 一等竹東郡杉苗圃竹東振興會、二等二名、三等四名、褒賞五名
△造林地の部 一等桐造林地新竹市鄭雅詩、二等二名、四等四名 褒賞十五名
△木炭の部 在來炭一等苗栗郡頭屋庄范榮華、二等二名、三等四名、褒賞十五名、改良炭一等新竹市住吉町陳玉貴、二等二名、三等四名、褒賞五名
△林產品の部 一等樟の衝立大湖郡大湖庄次高木材會社一等樺鎔、新竹市糀仁作、二等四名、三等八名、褒賞十六名

永井郁子女子の 飛行機獻納 大演奏會

廿一日、臺北市公會堂で

[illegible]

前總督、長官への 記念品募集打合會

前例により強制を避く

中川、平塚前總督、總務長官に對する記念品代募集に關する打合會は既報の通り十五日午前十時より總督府長官公邸に於て開催された、發起人として田端殖產局長以下各部局長、藤田台北州知事、石井台北市尹、市村砂糖官、民間側より保田、加藤、松木、三好、河村、後宮(辜顯榮氏缺席)の諸氏出席し打合せた結果大體前例により強制を避け廣く全島より募集し發起人としては更に各州知事、廳長を加へる事に決定同十一時半散會した

盲の女が燒死

中壢郡の火事

【新竹電話】中壢郡觀音庄下庄子九四傅鴨氏金妹方より十四日午後四時發火、急報により所轄派出所巡査が現場に急行消化に努めた結果同二十五分鎭火したが同女は燒死體となつて發見された、發火原因は目下取調べ中であるが同女は盲目で台灣炬燵から蒲團に引火したものらしいと

臺日ニュース 發聲映畫第七輯

今夜から上映

本年度第七輯内容は次の通りで台北市内の國際館、大世界館、芳乃館、タイゲキの四常設館で十五日夜から上映する

一、朝香宮殿下台灣建國祭親分列式
一、サンサルバドルの地震
一、ボーゼン兄妹のアイススケート
一、トピックスセクション(△角力體操、△カヌー現る、△女子弓道、△小石川後樂園解放、△新裝の大名古屋驛、△モンペ姿の花嫁さん)

殺害嫌疑濃厚

新竹醫院の縊死體事件

【新竹電話】朝報既報、新竹醫院に入院中の新竹市北門町二四七蔡寅驯(二七)を情婦新竹市表町料亭小世界藝妓愛嬌事蕭氏春(二二)が看護中十四日同院二病棟一號室に於て縊死體となつて發見された事件はその後警察當局で取調べの結果他殺の疑濃厚となり十五日午前九時二十分台北より久保博士が來新死體を解剖したが之に先立ちこの事件の加害被疑者と見られて居る鄭は事件直後猫イラズを嚥下重態に陥つて居たが十四日夜十一時頃絶命した、無理心中か合意の心中かと市民の話題を賑はして居る

留置人が急死

死因は腎、心臓病

【馬公十四日發】去る十一日午前七時頃澎湖廳警察の留置場に留置中の賭博被疑者湖西庄西溪五一六張根(五一)は突如死亡したが右に就き世間の疑惑を招く虞れがあるので廳警察課では左の如くその眞相を發表した、後で判明した所によると本人は長らく腎臟病と心臟病を患つてゐたとのことである

メガホン塔

▲料理の出來ない女を使つてゐるのは貴館だけ、他館は女二、三人で濟ましてゐるぞ(映畫ファン)▲公會堂附近にアーク燈四本建設願ひたい御遺蹟所を汚す者を目撃す(一市民)▲獨步成大大學前で迷つてゐるのを保護してゐます(本町一ノ一〇狐友會事務所)▲五堵驛全員の御親切に深謝す(乘越狐師)▲喧嘩なんかとつくに止めたぞ(坊主代表)▲一月十一日新北投驛前にて財布落された方は住所お知らせ下さい(拾主)▲西式強健式を研究したいのですが教へる人はゐませんか(研究希望生)

あすの天氣

(台北測候所發表)

台北地方 東の和風晴
北部 北東の和風曇一時晴
東部 北の和風曇一時晴
西部 北の和風晴
南部 北の和風晴

概況(十五日)七八〇粍の高氣壓は蒙古方面にあり南東に移動し、七三六粍の低氣壓は北海道の北東海上にあり北東に進む模樣、本島の天氣は東部が雨、他は一般に晴、近海は北東の強風稍々又は波浪稍高し

潮汐(十六日)

	高潮 前	高潮 後	干潮 前	干潮 後
基隆	一・二〇	一・一〇	七・〇〇	七・四五
淡水	二・一五	二・三〇	八・二〇	八・五五

各地温度(二月十五日午前十一時)

[illegible]	六・二	台中	一二・五
台東	一五・九	台北	八・六
高雄	一五・一	基隆	九・一
台南	一四・七	那覇	一二・二
澎湖	一二・九	鹿児島	五・七
阿里山	三・四	長崎	〇・三
花蓮港	一〇・五	石垣島	一二・三

今晩の映畫

◉芳乃館 晝十二時上映
1 江戸の地獄
2 台日發聲ニュース
3 兄の誕生日
4 風流小唄侍

◉國際館 晝零時十分上映
1 台日發聲ニュース
2 カルメン
[illegible]

◉大世界館 [illegible]

◉タイゲキ [illegible]

◉新世界館 [illegible]

臺日案内
書籍 新刊 常用語辭典 定價八十錢 臺北市榮町 新高堂書店
内地土産 おみやげ品とタンスの御用は 三共舍へ
寫眞 中古寫眞機賣買專門 臺北市日新町二 吉田寫眞機店
時計眼鏡 和田はメガネ專門 臺北本町前西銀通り 電四〇〇番
メガネ專門 日光堂 臺北市表町二ノ一〇 電話九五七番
山内のメガネ專門 榮町 電話八番
料理屋 生そば 辨金 壽司 京町店 電四九番
金融 商品券 電話 債券 賣買 樂天地 電話二三六 六合資會社三成社
土地建物 賣買仲介 劉商事社 下奎府町四ノ二八 電一四六六
藥種商 歐文和文 處方調劑 大丸藥局 本町三丁目 電話七五〇番
淋病に黒燒 あけびの黒燒 臺北市大正町六條通三二〇番 黒燒化學研究所
雜件 組立式の洋服ダンス 月賦販賣 臺北市榮町 日本家具工木部
樺山アパート 全洋室で清潔 臺北市樺山町 電話二五番
運命鑑定 姓名鑑定 無料結婚仲介 大正町九條
登山袋 登山用品新荷着 村井行商
霜降學生服 各寸新荷着 小公子用ズボンパンツ 村井行商
婦人春物スエータ 新型コールセットシミーズ荷着 村井行商
ハンカチ 化粧箱入タオル風呂敷 村井行商
セーラー萬年筆買上の方に御好みの名前を無料で刻名致します 村井行商
セーラー萬年筆は 入學進級記念贈呈品に最適品 村井行商
佛具花環 大進

オ2輯・会員募集
ビクター家庭音楽名盤集
即刻特約店に御申込み下さい
期間 二月十日より三月十日まで
最寄りのビクター特約店に曲目及び申込書用紙をご用意しております。何卒御一覧下さい。
會費毎月 2円
御家庭に贈る最適の音樂集!音樂教育界の權威九先生責任選曲。自身選曲の手數なく名曲、名演奏が得らる。價格低廉。第一輯に勝る内容――一曲即御家族の明朗化、空前無比の家庭音樂傑作集!
▲會員にのみ頒布する限定盤。
▲頒布期間 昭和十二年三月より十三年二月まで、毎月廿日頒布。
▲會費毎月二円、十二回にて完了。
▲毎月十吋赤盤(特別レーベル)一枚づゝ頒布。
▲濃褐色總本皮美麗アルバム、懇切な曲目解説附。
審査員 伊庭孝先生 萩原英一先生 堀内敬三先生 田邊尚雄先生 田村虎藏先生 箕作秋吉先生 小松耕輔先生 兼田卯吉先生 菅原明朗先生 (イロハ順)
ビクターレコード

風邪は萬病の基
新生堂 臺北市京町 電話三三三番

種苗 ヤマト種苗農具株式會社 大阪市東淀川區十三南之町 電話北八〇〇九番 振替大阪三三五六番 目録無代進呈

各種ベニヤ 床板床廻材料專門 成町一ノ十一 兒玉材木店 電話四一一〇
日本人形 フランス人形材料と製品賣出 まさか屋手藝店 電話一六五五番

山口の自轉車 譽鐵製 全廻轉部防水式

日々の使用經費が どの自轉車よりも 安くつくといふ 愛乘者の言葉は 防水式の眞價を 實際に證明して 居ります
マルワイ經濟車 プレス號 マルワイ號
無代進呈 カタログ
東京・日本橋・小傳馬町 山口自轉車工場販賣部

(研究中の今津佛理博士)

ぜん息・神經痛や中風・高血壓
「原因」から治療する 今津博士の新しい療法
不治でない
此病氣は酒煙草、花柳病、胃腸病、糖尿病、腎臓炎、感冒大患等で身体を養ふ大切な血液が濁つて循環が弱くなり神經が侵されて起るので原因をなす濁った血液を浄化して、動脈硬化の原因を除き、血壓を調節し、循環を良くして神經の障害を除けば治る決して不治でない事を多數の實驗に依り確めた
鯉取粉で有名な今津博士は貴重な植物ホルモンから強力な淨血劑を創製し、その服用とリキシン又はイマヅミンの併用に依り治り難いつらい病氣を原因から良くし、大變喜ばれてゐる。
中風で不隨苦もつれに悩む人、高血壓、動脈硬化で肩こり耳鳴り頭痛目まひ、動悸ふらく、便秘不眠神經衰弱、足腰ヘレ、ふるひシビレなど腦溢血の危險ある人、ぜん息でせき、たん息切れ呼吸困難、ヒーヒー等で苦しむ人、神經痛やリウマチで手足腰背中や關節が痛んで困れる人は一日も早く大阪市阪急線三國驛側今津研究所へ遠慮なく行くか、本紙を切取り症狀に印をつけ、手紙にて急ぎ申込まれよ!博士獨特の淨血療法、養生法其他注意事項を詳細懇切に教らる。
同所を訪れた筆者は博士の眞劍な研究に敬服したと同時に全國各方面の治癒者から送られた多數の喜ばしい禮狀には驚いた。

キユーピーマヨネーズ
試驗準備のお子達に 美味榮養のサラダ料理を

御殿女中（183）

邦枝完二作　神保朋世画　（禁上演）

証拠（三）

お万が優しい手つきで手紙を並べてゐる様子は、まるで人形でも弄んで愉しんでゐるやうに無邪気に見えた。そればかりではなく、艶い手紙の一つ一つに籠つてゐる女の心を玩具のやうにいぢつてゐるお万の姿が、それ等の女たちの上に一段と高く咲き出でた、世にも得難い花のやうに、さすがの日道にも眩しくさへ見えるのであつた。

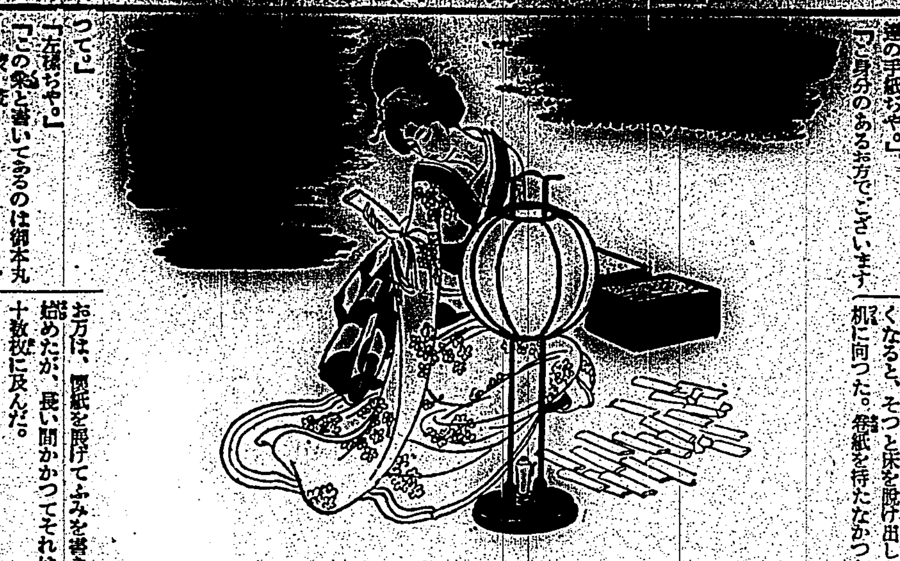
「これお万、それを一々並べて何んとするのぢや。」

抱き締めたい思ひを怺へて、日道はニヤニヤしながら言葉をかけた。

「和尚様、この名前の書いてないのや、字だけのは何処から来たお手紙でございます。」

「それは人眼に触れることを恐れて要心した、いづれも身分ある人達の手紙ぢや。」

「ご身分のあるお方でございます



って。」

「左様ぢや。」

「この粂と書いてあるのは御本丸の大奥の目附頭でございますか」

「左様御中老粂村様ぢや。」

「それではこの初といふのはえ」

「それは[illegible]のお表若年寄初瀬様ぢや。」

「このお名前のないのはえ」

「これ／＼うむその文字は[illegible]伊殿御中院石川長左衛門殿の娘女おゆみどのであらう。」

「ここにもお名前のないのが……。」

「それは一ツ橋御用人井上殿十郎殿のおはなと申す娘ごぢや。」

「まア和尚様は文字をご覧遊ばしただけでお判りなさるのでございますか。」

「ふふふふ。それもおまへがわしの思ひ通りになつてくれたら、その日からすつかり忘れて了ふのぢや。」

「あれ、嘘ばつかり……。」

「これお万、どうしておまへはそのやうにわしを嫌ふのぢや。」

「いいえ、嫌うのではございませぬ。わたしは観世音の日を楽しみに待つて居ります。」

「うむ、ではそれまではの――。」

日道は今夜もまたむざ／＼と諦めるのが心残りであつたが、お万ばかりは手籠めにする気には何んとも

としてもなれなかつた。

「では和尚様、もう夜も更けましたゆゑ、お先きへ寝ませて頂きます。」

「なに、もう寝るとな。」

「はい、万はもう眠うございます。」

「ははは、まるでおまへは子供のやうぢやの。」

お万が自分に定められた部屋へ去つて行くと、披露のあとの楽しみを心一杯に想像してひとりニヤニヤと笑ひながら、散乱したままの艶書を仕舞ひにかかつた。

思はず時の経つたのも知らずにゐたと見えて、その寛永寺の十二時を報ずる鐘が夜風に乗つて聞えた。

お万は自分の部屋に帰つて来ると、すぐさま床に入つて耳を澄ましてゐること半刻あまり。もう日道が寝たと見えて物音が聞えなくなると、そつと床を脱け出して机に向つた。巻紙を待たなかつた

お万は、巻紙を展げてふみを書き始めたが、長い間かかつてそれは十数枚に及んだ。

それからお万は再び床の中へ這入つたが、眠らうとはしないで、まんじりともせず明けの鐘の鳴るのを待つてゐた。

やがて子丑を過ぎる頃の声が聞え間もなく明け六時の鐘が鳴り渡ると、お万は慌てて床を脱け出して庭へ下りて行つた。

お万はあたりを見廻しながら裏門の方へ急いだ。門を出て見ると

さすがにまだ人通りのない道筋に先刻から行きつ戻りつしてゐたのであらう、荷を担いだ八百屋が勢ひよく駈けつけて来た。

「お嬢様。」

「庄吉、これを……」

お万が袂からそつと取り出したのは昨夜認めた文だつた。

聯珠行脚

七段　鈴木梅石

二月四日　博多より

四日朝は好天気となるらしい空模様、九時過ぎ暖かい陽が差込んで来る、愈々観梅によか日和となつたので、十時発の下り列車に乗込み二日市駅に下車太宰府行の軌に加はる。車中から窓外に目を放てば遠近の山頂にまだ薄化粧が残つてゐるので日溜りは暖いが風は冷たい、肥前の飛梅や寒紅梅などは満開だが、全般から言ふと二分か三分といふ所で天気はよいが平日のせいか参拝者もぽつり／＼だ。

参道筋を始め境内各所に茶店衆土産物屋の多いのには一驚を喫した、二八か二九からぬ番の姉さん丸髷の手柄の色もあせかけたお神さんまでが及腰で「お這入りなつせ、お休みまつせ、お餅もふとかとが焼けとりますばい、おうどんでんなんでん出来ますとばい」と声を限りによばつてんが仲々這入らぬ、参拝後歴史館を見て国宝の社殿を背景として記念撮影して戻る、帰途車中で新聞を披げ「お化けの牛十四名が重軽傷を負ふ」といふ三段抜きを見ると、前月訪問した時丸髷に結つてゐた溝上四段方の抱へ妓とあるので大に驚きすぐ其足で見舞に行く

えんげい

天中軒雲月の返り興行

十五、十六両日　於第二世界館

天中軒雲月は目下南部方面に巡業中であるが、愛浪ファンの熱望により内地の出演日程を二日間繰延にして、市内第二世界館で返り興行を十五、十六の両日挙行することとなつた、同入場料も等級を廃し一円五十銭均一、演題は新作物得意の"頑張れ前畑"や"直八こども"、"孝子辻占賣"、"首尾と網宗"、"文七元結"、"大阪の娘"等の内二日間共長講二席の抜き読みをし番外に美声で小唄数番を聞かすと云ふ

今週の映畫

英ロンドン特作　奇蹟人間

十六日より大世界

▲科学小説の泰斗H・G・ウエルスの原作をロタール・メンデスが監督映画化した英ロンドン・フイルムの特作で、主演はローランド・ヤング、ラルフ・リチアードソン

▲若し人間に奇蹟の力が與へられたら、誰でもかうすると推測される物語、宇宙の最大原則を破壊して、天體まで動かし、また地球を冷たくすると云ふ、痛快の奇蹟を描いてゐる

▲同時上映はユナイト特作「この三人」ウイリアム・ワイラーの監督映畫でミリアム・ホプキンスとマール・オベロンが主演してゐる

▲他に發聲漫畫、日ニユースがあり、尚十五日は有料試寫會として四十銭で開放すると

――寫眞は「奇蹟人間」――

マスタークリーム

お化粧下に最適

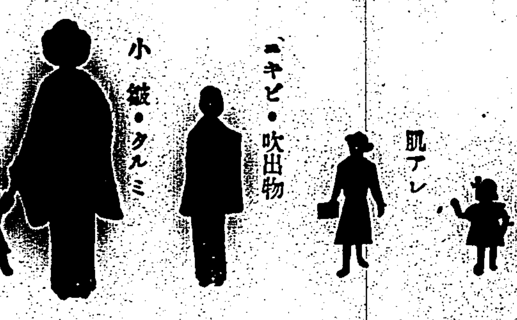
埃等にのびて完全にお肌に溶け込みますから

アレ止めに効果的

栄養効果強く獨逸特許スキンホルモン性剤配合

ヒゲ剃り後にも

整肌力強く剃刀負けを防ぎ細菌の侵入を防ぐから



美しい子供の肌がだん／＼汚れて来るのは皮膚に老廃物が出来、それに外部の刺戟も増して来るからです、けれども合理的な方法で美しい若肌を保てます。科學の國獨逸で發明された純粋な子供の皮脂と同じ様に大人の肌を若々しくする驚異的美肌剤スキンホルモン性剤を配合したマスターバニシングはサラつと肌に溶け込んでアレ止めによく、豊富な栄養は肌を生々と弾力づけシミ・小皺・タルミを防ぎますし、皮脂腺を掃除してニキビ等の心配が無く、それに化粧下にすれば驚く程化粧が永モチする等眞に効果満点の科学的クリームです。

コールドの使ひ方

お化粧落しに　お肌を傷めず石鹸でとれぬ深部の汚れや垢までも綺麗にとれます。

お寝み前に　マッサージ用として最適の枯燥度、美肌栄養剤ラセランの作用でお肌を若返らせます。

マスター（コールド）クリーム

新しい感覚☆
床しいお化粧

まあ素晴しい
あなたの魅力！

本當に煉白粉で
そんな近代美が
發揮せますの？

えゝ、これさへ
忘れなければネ

サーワ固形白粉はどうしてよいのでせう

(A) 純無鉛で、お肌に悪い作用をしないから――

(B) 分子が細かく、ホンの少量で化粧が冴えるから――

(C) 颯爽と、個性を生かすやうな妙味をもつてゐるから――

お顔のお化粧も襟化粧も速く、要領よく出来ます

サーワ固煉白粉（かたねりおしろい）

白・肌色　一箇各金三十五銭・六十銭

ミツワ石鹸本舗　東京・両國　丸見屋商店

サーワ白粉の種類

固煉（白・肌）	各三十五銭・六十銭
煉（白・肌）	各三十五銭
固形（白・肌）	各十銭・廿銭・五十銭
水（白・肌・濃肌・新肌）	各三十銭・五十銭
粉（白・肌・濃肌・中肌）	各二十銭・四十銭
コンパクト　大型（白・肌・二種入）／小型（頬紅他四種入）	一圓／六十銭
クリーム白粉	五十銭

C.G.

議會停會再開幕
第一陣貴族院渡邊千冬子
及衆議院小泉又次郎氏質問

東京十五日電。林內閣試練之第七十回停會再開議會。十五日開幕。先自午前十時。貴族院。有林首相兼外相。施政方針演說。劈頭研究會渡邊千冬子。起問其與廣田前內閣當時。同者。略述要旨。問現內閣之所信。林首相。以下來閣僚答之。衆議院本會議。自午後一時餘開。林首相演說。與在貴族院者同。次結城藏相。財政經濟演說。第一陣民政黨小泉又次郎氏。問憲政問題。第二陣政友會植原悅二郎氏。問內治外交全般。時間或許。民政黨川崎克氏。政友會太田正孝氏。亦起問財政經濟所開事宜云。

貴族院本會議

東京十五日電。第七十議會再開。即十五日貴族院本會議。且批評林內閣一般施政方針。修正豫算。並乃廣田內閣。一般施政質問。私去一月二十一日。會就廣田內閣。依然總辭職。不得其答辯。甚然遺憾。余當時不止問貴廣田內閣。並欲就問半日抱懷之點。今問林內閣。亦同其感。欲適當機會得共答辯。所問對前首相同。要旨如左。議員席一席。十有八分之人。議場開會。午前十時十三分開會。大臣席。自玉座右側有林首相。山崎農相。兒玉遞相。伍堂商相。左側結城藏相。米內海相。鹽野法相。河原田內相。杉山陸相順序列坐。先紹介新議員出光佐三氏(福岡縣多額)。同十四分林首相登壇。施政威儀。言辭壯重。演說一政施政。並外交方針。言四十二分降壇。林首相畢與。即入質問。第一陣者同三十分。渡邊千冬子。

一、雖稱日華親善。乃最近却逆宣傳。此豈非對華外交不確立之結果耶。

二、歐洲獨裁主義。想我國不適當如何。

三、對德育所信如何。

林首相兼外相日。對華外交。欲以明朗外交而進。

承第二陣者同四十六分起。阪谷芳郎男(公正)登壇。先述廢藩置縣。明治二十七、八年之沿革史。言當時增稅。於經濟界。無大影響而濟人。乃讀當時歲計。約言如從而增稅。主十個年間之財政計畫。此回增稅相當廣大。乃別無之。究因此回增稅。經濟界其他方面。如何影響。恐有所思。並不得不立將來計畫如何。次問日銀總裁更迭與日銀機構。又言如左最近頗聞南進政策云々不惹人誤解耶。即述大陸政策與南進政策關係。

政友顧問全體會議
為憂黨情錯綜

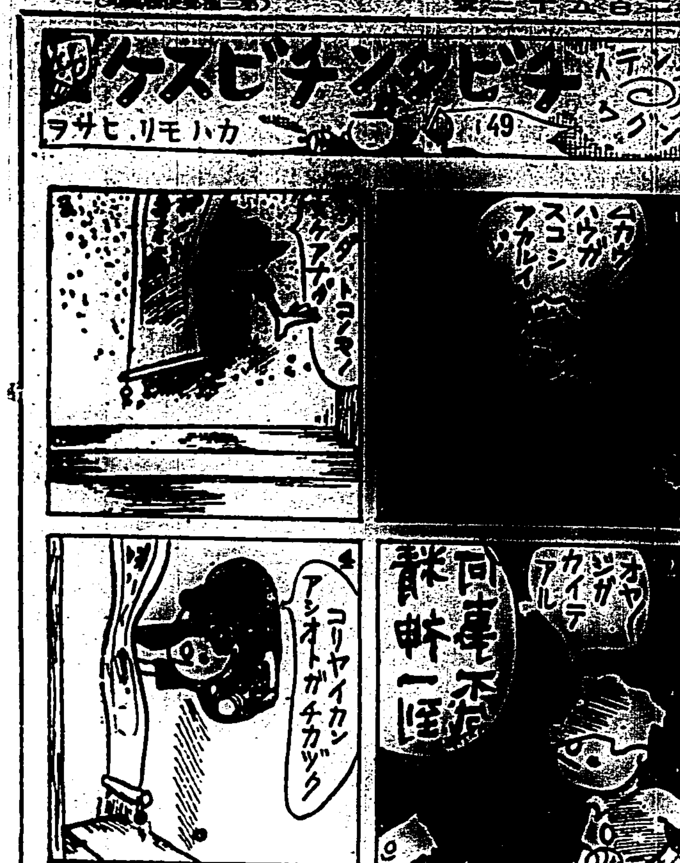
東京十五日電。政友會。最近紛爭錯綜已極。諸顧問。憂慮黨內事情。而畫善處方策。十四日午後六時。以川木悌二郎氏招待形式。開顧問全體會議。芳澤。若尾。東大口。岡山本。川村。小久保。金光宮田。木下諸顧問出席(前田。島田。菅原三顧問缺席)。先由山本氏。開顧問會開催之旨。所述如左。觀最近政友會情勢。黨之革新運動。與新黨運動。將要望鈴木總裁引退之運動。紛紛錯綜。殆失天下公黨之統制。殊深憂慮。不忍仍此放置。我等顧問如何處置。乃可以安定黨情。顧披瀝交換意見。比大綱議。相與報告情報。交換意見。共以為黨內革新運動。新黨運動勃發。不能與為總裁久在病床。不能自起統率。結局議論如左。鈴木總裁病狀。絕對不能再起。而乃藏之。使黨情如今日。不特有關政友會之存亡。且為國家。亦大損失。今日鑑之引退。良非得已。以上制得大勢。只關時機方法。意見有三如左。

一、直請總裁引退。適當處置。

一、議會中。黨內紛亂之事。黨所不忍。俟議會畢。實現。退。

一、以事情告之總裁。設法將其自行引退。

其中引退問題之實現。不許遷延之強硬意見。却占優勢。結局頗同不決定其體處置。相約如左。今夕非直決定黨內安定方策。而實行之々時機。然鑑之。態之重大。今後相機。再行會合。機宜處置。同十時餘散會云。



社大黨代議事會
相約追擊林反動內閣
及爆擊政民既成政黨

東京十五日電。社會大衆黨十四日午後。開代議士會。關停會再開議會陣容整備。並鬪爭方針。最後決定。即相約追擊軍備擴張與民生安定之矛盾。方為苦慮之軍部。及與金融資本家苟合之林反動內閣。將其政策。並豫算案之欺瞞。並爆擊政民等既成黨之復古議會主義。而努力主張國民大衆政治之勤勞會政治。以代議士會之名。發表聲明書。其要旨如左。

林內閣。因軍部。為軍備擴張與民生安定之矛盾所惱。乃與金融資本家苟合。只行反動政治。無視議會之權能以上。將破壞政治國民的基礎。我等爆擊國民生活之軍事費偏重豫算案並因選舉法改正。議會制度改正。期創勤勞國民大衆之議會政治。革新暗雲低迷之時局於明朗。政治樣式。信必照憲法條章而行。德育教與智育並行。

開市後圓糯
出場軟化

當限圓糯。正市組合員品調和。建春。米穀會社。丸エ。大明其他占買三四百車。掛言欲受米。而杉原。三井。振發。堀。加藤。丸ツ。其他占賣。自誠。前月來即買現米。準備授米。舊正休市中。全無成盤。十五朝場外。相當硬調。當限起至十圓八十二三錢。中限十圓九十三四錢。場內三井賣出。而一般皆同買者陸續投出。出場後當限落至十圓七十錢。中限十圓八十錢。人氣軟化。蓋內地買氣不振。阪神尚有十四萬袋。其中尚有十年產古糯及十一年一期圓糯。眼前欲行價廉乃買。當限納會前。依買派態度。定有波瀾也。

新竹林產品展
授與褒賞
盛開於有樂館

新竹州當局林產品展覽會褒賞授與式。去十五日午前九時。開于新竹市有樂館。全島林產業關係者約四百五十名參列。來賓有殖產局玉手山林課長。赤掘知事等。多數臨席。定刻開會。遙拜皇居。合唱國歌。會長告辭(知事)。報告審查。授與褒賞並副賞。來賓祝辭。朗讀祝電。受賞者總代答辭。然後閉式云。

三峽祖師祭典
海山自動車
增發回數

海山郡三峽庄長福岩請水祖師祭典。依例訂本十六日舉行。每年屠殺牲豚。約近六百頭。祭畢。即時牲豚廉賣。屆期附近及板橋街民多往購買。以為消災解厄。有鑑及此。海山自動車株式會社。經對郡當局。請許臨時車。一增發與臺北市營車連絡。臺北板橋間。每十五分。板橋三峽行。每二十分。發車一回。而最終午後九時半。有三峽發之臨時車。以便客云。

嘉義市制實施後
最初龐大豫算案
開內示會說明編成方針

嘉義市明年度豫算案內示會。去十三日午後四時半。開於市民館。庄野氏缺席。其他全員出席。由伊藤市尹。說明其編成方針。謂豫算總額百十二萬一千六百八十九圓。含有市債二十八萬二千圓。是為嘉義市未曾有之龐大豫算案。市債置重於教育及土木。市債二十八萬二千圓。為一般會計歲入。欲以于償還財源。將來重要施設。若有必要。尚有起債餘裕。市民從外負擔。務欲使之輕減。又市尹於[illegible]說明。且就一市六郡之川語。強調必要慎重。蓋從來嘉義地方。自舊嘉義廳時代。即劃一行政區。為是嘉義一市六郡之語。常見使用。宛若將臺南州下。分為南北兩地。致刺戟州當局。於市政運用上。頗有不利。川村知事。對于嘉義高女增級。及嘉義神社改築等。無不盡力。州治頗見公平。故望各位。愼重從事也云。

嘉市豫算內示

嘉義市伊藤市尹。因昭和十二年度豫算編成案。於十三日午後四時。召集在市民館。開內示會。出席者伊藤市尹。鳥海助役。各課課長。會議員二十八名中。缺席二名。伊藤市尹提示。豫算方針。有積極政策。乃大起債。入經常部六十四萬五千圓。臨時部四十七萬五千圓。合計百十二萬圓。歲出經常部四十四萬二千圓。臨時部六十七萬八千圓。合計百十二萬圓。比諸前年度激增二十八萬二千圓。本年度借入金二十八萬二千圓。總越金四萬五千圓等。

中州初等教育
開研究會

臺中州主開初等教育(低學年)研究會。去十三日午前八時起。在員林郡下溪湖公學開催。二宮教育課長。川島州視學。松谷臺中師範學校長。古賀同校主事。並野村員林郡務課長以下出席。參會者乃各市郡視學。州下各學校長。合低學年擔任教員等六百餘名。出席。定刻一同參觀溪湖公學校之職員朝會兒童朝會。一般授業研究授業(一、二學年)及校內狀況等。午前十時三十分集合同校講堂。開研究會。先由川島州視學開會辭。二宮教育課長訓話。知事訓示。後當番學校溪湖公學校職員研究發表。開與發會。午後零時四十分。一同校。一、二年生能朗讀能談話。能舞蹈。唱歌後。繼續午前中研究發表。次臺中州各市郡。代表之發表事項。以上皆多年間遲理低學年之有益發表。繼作質疑應答。午後四時四十分。第一日之行事。概照豫定終了。翌十四日午前八時。繼開第二日諸行事。而第二日之十四日午前八時開會。因昨夜來寒氣倍加。會衆六百餘名。都感覺寒冷。刻到。一同參觀溪湖公學校職員朝會研究授業等。後乃入同校講堂。繼續昨日。研究會發表(一)第二學年學級經營(竹山郡小半天分教場。林為國氏)二於學年生活指導之實際(新高郡集集公學校。石朝良氏)三生活共之(彰化郡花壇公學校高尾治氏)四讀方及發音之指導(北斗郡北斗公學校近藤政雄氏)五、朗讀レコード之取扱並鄉土為中心之發表指導(能高郡埔里公學校陳長章氏)六、綜合教育學習指導之實際(彰化市彰化第一公學校。水柳氏)以上州下各市郡代表者之研究發表等。終了後。有與島二林公校長報告兒童調查。後休憩入午餐。午後零時四十分。移入兒童遊戲會。一二年生遊戲會。全移入兒童遊戲會。一年生話校女子跳繩遊戲。高學年引大索後再入會場。續行會議。小田花壇公校長。報告州松元南郭公校長。報告溪湖公學校施設概要。下各校之低學年學級經營案。後入質疑應答。各出席者。提出學校經營合低學年指導上許多問題。互相討論研究。坂本溪湖公校長並各市郡代表研究發表者。一々詳細答辯。繼有土屋臺中州視學講評。古賀臺中師範學校主事講話。小笠原員林郡守訓示。坂本溪湖公校長致禮。二宮臺中州教育課長閉會辭後。二日間之研究會。十分盛況裡終幕。

基隆神社
舉祈年祭

基隆神社。于來十七日。將舉行祈年祭。是日臺北州知事為供進使。基隆。當同教育文書兩課長赴基隆。蓋為昨年昇格縣社正祭以來初次祈年祭。目下關係者極力籌備中云。

臺北市物產展
盛況閉會
入場者四萬人

臺北市物產展覽會。開于公會堂。連日參觀者甚多。至最終日之十四日。雖寒冷及降雨。因日曜日關係。來觀者擠擁不開。至下午九時閉館計入場者約七千人。自第一日累計。乃至四萬人。又十四日下午二時。小林總督。偕夫人來觀。約費一時間半。且為獎勵斯道。購買洋服廚。

臺東廳籌設
代行會社
供給勞力

臺東廳當局。為欲統一監督勞力供給制度。將廢止勞務之行使。新設代行機關。爰于十三日午前十時。邀集關係官民代表者在廳會室。開第二回協議會。決定以資本金十五萬圓。新設株式會社。以為代行機關。援例作成。款並著手準備。豫定至三月二十日成立。自新年度起開始辦理云。

臺北氣溫降下
大屯山頂
初見降雪

十三日午前九時半。因氣溫急降。大屯山頂降初雪。未幾氣溫回復。降雪始止。至十四日。中國中部之高氣壓七百七十八粍。去之東方。然其前面附近。優勢之高氣壓七百七十八粍復來。頗見寒冷。一且上昇之大屯山頂氣溫。下午三時。復再急激。為是再見降雪。然十四日氣溫約降關係。故降一纖維至攝氏十五度云。

大屯積雪旋見融解
登臨者均掃興而歸
竹子湖沿途行人相屬

大屯山頂之降雪。自去十三日。經本社報道以來。皆欲登臨觀賞。十四日適當日曜日。本社企畫部有主催桃園高地登山會。其中有中止往桃園。而赴大屯山者。故是日自早晨。由臺北登臨者。無論男女老幼。相屬于道。其中學生團居多。或有舉家登臨。竹子湖原種田事務所休憩。然展望諸峰。竟不見有積雪。據聞十三日早晨大屯山頂。雖有薄雪。而因氣溫上昇。旋見冰釋。十四日午前中。竹子湖方面氣溫。比前日稍昇為攝氏二度以上。不獨未見皚雪。且遇細雨霏々。寒風砭人肌膚。出發時皆鼓勇而行。迨近目的地。而不見雪。皆掃興而歸。

金山公學藝會

基隆郡金山公學校學藝會。[illegible]

花蓮港中學高女
廢止臺東試驗場
父兄會長將向當局陳情

花蓮港中學校及高女校。從來入學試驗。每年在臺東郡設試驗場。受驗生頗有利便。而本年試驗期日將屆。突由學校當局發表。廢止臺東試驗場。關係方面大受衝擊。即開緊急父兄會。協議善後策。決以父兄會長為首。任委員。直接向當局陳情。

楊萬寶慘殺案續聞
一夜五命稱未曾有

既報楊萬寶。年三十八。慘殺嘉義郡番路庄草山八番地鍾阿連年六五之父子五名。據續聞楊萬寶生於北港。現住高雄州東港郡新園庄烏龍二九〇。於昨年三月。在高雄刑務所越獄。逃匿嘉義郡大埔庄山間。採藤為生。當地警官。不以逃犯為意。其間萬寶與鍾阿連之未亡媳鍾余氏三妹有染。常在鍾家出入。最近鍾阿連將未亡媳三妹再醮他人。去七日午後八時。萬寶到阿連家。始知其情。由要求阿連之義女鍾氏浮年十七同衾。然浮既字人。萬寶不遂目的。是夜孤臥在阿連廚。越八日午前三時頃。萬寶突由懷中取出刺刀。砍殺鍾阿連及養女鍾氏浮兩名死。復取出現金百四十圓。放火燒屋而出門時。[illegible]如一夜五命之殺人放火犯人。實所未曾聞。[illegible]村刑事課長。川野刑事係長。嘉義郡重久司法主任。出差召集全郡下警官並北丁團員。而嘉義[illegible]數名出援。現包圍被害地之四方山中。嚴重搜查。而搜查本部置在大埔派出所。該地雖崎嶇山道。而路徑頗多。東通臺東。北至阿里山。南達旗山。玉井。西及平坦地帶。頗難料定其去處。是以搜查甚然艱辛。其犯人楊萬寶。身高約五尺四寸。頭部前額一凹如一錢之銅幣大。每夜郡下北丁團員假裝散宿。嘉義市內木賃宿。以防犯投宿云。

嘉義商業協會
總會及表彰

嘉義商業協會第二十三回定期總會。並第十回優良店員表彰式。十三日午後二時半。在羅山信用組合會議室舉行。徐會長。對三年勤續者泉利商行楊新慶氏外三十八名。五年勤續者德芳商店蘇樹皮氏外十一名。十年勤續者羅山信用組合張泉氏外八名。十五年勤續者長利商行郭才氏。二十年勤續者德芳商店賴水色氏。二十五年勤續者泉利商行杜進添氏等。授與表彰及賞品。會長式辭。來賓鳥海助役祝辭。受表彰者張泉氏答辭。後續開總會。會長敍禮。以鍾家成氏報告。客臘大寶出會計。吳鴻泉氏一般會計事務報告。蘇百奇氏監查報告後。伊藤市尹訓話。至三時半散會。

橫川醫學博士
在職廿五年
開祝賀會

臺北帝大醫學部教授橫川博士。在職二十五年記念祝賀會。去十四日下午一時。開于醫學部講堂。主賓橫川博士。同夫人及令嬢。幣原帝大總長。島田文教局長。藤田知事。石井市尹等臨席。門生約六百餘名出席。大磯博士式辭。阿部軍醫少佐。贈呈紀念品銀製大花瓶。文箱。然後報告橫川教授獎勵金設定之件。次幣原帝大總長。島田文教局長。堀內景福會長醫學部長。祝辭。續有日本寄生蟲學會。日本病理學會前後讀祝辭。友人總代。卒業生總代。生徒總代等祝辭。披露祝電。橫川博士謝辭。同三時半散會云。

登桃園臺地
冒雨出發
元氣極旺盛

臺北本社主催。登桃園臺地。十四日午前七時半。參加者百九十名。乘自動車七臺。[illegible]為備萬一。赤十字看護婦二名。特別參加。然一行極元氣。全無落伍者云。

竹友懇親
審議會則
決定年開二回

既報在臺北市內居住之新竹州下出身者有志。所組織之新竹州轄人會。去十四日午後四時半。開於大稻埕百合酒樓。是日出席者七十餘名。席上舉蔡式穀氏為議長。就議長席。報告經過後。次審議會則。逐條慎重審議結果。終定第一條本會稱竹友會。以居住臺北市之新竹州下出身者有志組織。以會員相互懇親為目的。事務所暫時置在陳得貴氏店內。第二條。本會為欲達成目的。年開二回懇親會。但臨時有必要時。得開臨時之會合。前二項之費用。皆徵收實費。第三條。本會置幹事若干名。幹事於每年第二回懇親會改選。右得多數贊成可決後。為避票選之煩。託議長指名。後。有幹事代表之敘禮。會終開宴懇親。席間各員起立。紹介自己之住所氏名職業。盡歡至八時半。終由林清[illegible]氏舉杯。一同三唱竹友會萬歲。盛況裡散會。聞竹州人士之居住市內者。戶數可八百餘戶。此後切欲勸其加入。相與聯絡聲氣云。

瀛社三十週年
記念會

瀛社創立三十周年記念會。去十四日午後二時。開於龍山寺會議室。雖乎風料峭。細雨如煙。而社員多出席。擬題新花朝。五律蕭韻。五時交卷。發表後晚餐。席上礎商。全島聯吟大會籌備事項。並吟柏梁體如左。

花事翻新二月天。學三
花朝易曆例開先。篁邨
催花羯鼓響淵々。醒鶴
春風淡蕩百花妍。自新
春到蓬萊百卉鮮。子惠
萬紫千紅樂無邊。福林
群芳烟漫總堪憐。明德
開來詩酒共流連。炳煌
紅袖飛杯醉綺筵。玉明
吟詩酌酒喜團圓。雪漁
佳肴滿席凍寒煙。子皮
一杯共醉百花前。神義
花朝雅會醉群賢。清敦
欣逢佳節抱花眠。根泉
詩風流孟浩然。瘦鶴
三更風雨話床聯。古漁
賓主東南文字緣。搏秋
一字推敲苦萬千。其春
興至阿凍書錦箋。金土
擊鉢聲中雜管絃。子珊
芳晨不吝杖頭錢。逢初
開來倚樹聽流泉。鶴洲
龍山古刹靜參禪。子楨
濂溪逸興愛清蓮。希五
瑤池桃熟喜年々。夢菴
吾家序旌在書田。文淵
濁世人情仔細研。劍亭
莫教精衛恨難填。夢梅

絞殺情婦
假裝為縊死
神經衰弱患者

新竹市北門町人。戴寅釧年二十九。客臘罹神經衰弱症。去一月二十五日入新竹醫院。加療中。其情婦妓愛嬌。與臺北市日新町三丁目人。蕭氏春年二十三。到院看護二月間。去十四日午前九時。戴發見愛嬌縊死于二病棟一號室內。急報于宿直員後。擅歸自宅。企圖自殺服毒後再歸病院。陷于重態。又新竹署司法當局接報。急到現場檢屍結果。疑女被戴絞殺。乃託臺北帝大醫學專門部久保博士。到新解剖死體云。

嘉　義

竊盜賭博

嘉義署刑事。去十二日午後五時。於市內巡行中。至東市場前。見一行動可疑者。帶入刑事室訊問。其人為東石郡鹿草庄下潭九五柯水永。年三十五。因偷齒料圓。罰金未納。走中於昨年十月起。于前後數回竊取同庄施屘二三五施財之粟及田青子價格約百餘圓。得資在嘉義市榮町三丁目三五五謝[illegible]無同處賭博費消。目下留置。究問餘罪云。

賭徒一串

嘉義市蔡斗坑理髮店郭秋庭。去十二日午後十一時半。被嘉義署北園郭福刑事破獲賭博一串。關係者為民國蒲田縣人。現住虎尾郡土庫庄土庫四九。年三十九。鄭照年三十五。外十一。現將一串留置云。

臺　南

招募新生

臺南州下公中等學校。本年四月入學新生。已開始招募。報名入學者。限至三月十日截收。考試定三月二十二三四兩日。一齊施行。惟臺南二中。與嘉義農林兩校。身體檢查。延二十五日。而入關接續新生。除嘉義農林。臺南第一高女兩校。百名外。餘均百五十名云。

變更奉告

臺南開山神社祭典。往年均於二月十五日執行。本年起已改變為四月三十日。於是諸關係者。定十五朝八時。為祝於各神社之祈年祭。仍定本月十七日執行云。

人　事

▲海山郡鶯歌庄石頭溪字下石頭溪一二七番地王紅毛氏。素慷慨。者節約還曆費用。提出金十圓。交與鶯歌派出所。以為國防獻金。

▲國社員莊啓坤氏。奉職嘉義郡利組合二十五年。者番退職。與陳柱氏合營材木商。

商況（十五日）

米況

正米市況前場

▲二期蓬萊米

當限	中限	先限
一〇、七四	一〇、七七	一〇、七八
		七七
		七八
		七七
二車	三車	三車

▲二期丸糯米

當限	中限	先限
一〇、七四	一〇、八三	一〇、八〇
七五	八四	七九
七四	八三	
七三	八二	
二七車	四九車	一四車

期米

大阪期米前場

節	當	中	先
一	三一、九八	三二、一一	三二、一二
二	三二、〇〇	〇七	一五
三	〇〇	〇六	一五
四	三一、九九	〇六	一五
五	九九	〇八	一五
六	九七	〇七	一四
七	九八	〇七	一四
八	九八	〇七	一四
九	九八	〇八	一四
十	九六	〇五	一二

東京期米前場

	當	中	先
寄	三一、一九	三二、三三	三二、四二
引	一六	二四	三七
高	一九	三三	四二
安	一六	二四	三六

神戸期米前場

	當	中	先
寄	三〇、八六	三〇、九五	三一、〇一
引	七九	九四	〇九
高	八六	九五	〇一
安	七九	九三	〇九

株式

大阪短期前場

[illegible]	[illegible]

東京短期取組喰合

[illegible]	[illegible]

大阪長期前場

[illegible]	[illegible]

東京短期前場

[illegible]	[illegible]

東京長期總取組

[illegible]	[illegible]

公債

東京銀行實株

[illegible]	[illegible]

東京國債

[illegible]	[illegible]

穀肥

神戸豆粕前場

[illegible]	[illegible]

砂糖

大阪現物

[illegible]	[illegible]

大阪精糖前場

[illegible]	[illegible]

絲況

大阪綿絲前場

[illegible]	[illegible]

大阪棉花前場

[illegible]	[illegible]

大阪人絹前場

[illegible]	[illegible]

橫濱生絲前場

[illegible]	[illegible]

臺灣日日新報
日本夕刊共十六頁
編輯兼發行人 佐々木
臺灣日日新報社
昭和十二年二月
臺灣銀行

英語研究
英學雜誌
二月號
本邦唯一無二の雜誌と研究は我が日本に於ける英語研究の權威者なる時事英語と文化人の絶讃を博し得たるが、二月號は同誌の、ピアット八世の退位、國際政局の危機、故坪内博士の追悼號など、世界文學史の新研究、高等英文讀本の研究と評論、且つ別册附録「英研國際詳解」も亦世界評論の爲に讀者の必讀を俟つ！
價四十錢（送二）
東京九段坂上
研究社發行

定價四十五錢
研究社

受驗生日記 一日一題
近の各種入學試驗狀況
新 印 象 記
育英事業と其奬學金
最近受驗界の展望
學校當局の新志望者へ
入學試驗問題解答

液狀濕布劑
キソール
正しい濕布だ
特に肋炎・疲勞・肋膜炎等胸部疾患に應用し著效を奏する
詳細說明書文獻進呈
株式會社 和光堂 東京神田

大阪商船
基隆出帆
近海郵船 基隆出帆
大連汽船 基隆出帆

校外生募集

獨學を志す青年諸君
働きつゝ學ぶ
早稻田大學の
校外生たれ

詳細は内容見本によつて知られよ。
資格は小學卒業の讀書力さへあれば何人にてもよし。

中等學校程度	
中學講義	一月一圓 前後期各一年
商業講義	一月一圓 一年半
高等女學講義	一月一圓 一年半
電氣工學豫備講義	一月一圓 一ヶ年

專門學校程度	
政治經濟講義	一月一圓廿錢 一年半
法律講義	一月一圓廿錢 一年半
文學講義	一月一圓廿錢 一年半
建築講義	一月一圓卅錢 一年半
電氣工學講義	一月一圓卅錢 一年半

内容見本
見本は必ず望みの講義録を書いてハガキで申込むこと

申込所 東京・牛込
早稻田大學出版部
振替東京一一二三
電話牛込三四五

健康禮讃

保健の鍵は たゞこの一杯！

進物御贈答用最適品
●全島の藥店洋酒店食料品店にて販賣す

王冠
臺灣總督府・傳染病研究所・陸軍衛戍病院・其他各地病院御用
赤十字葡萄酒

血を增し肉を肥す！
本品は我國唯一の權威ある純粹藥用葡萄酒として既に定評あるもの、毎食前の一杯はよく、胃液の分泌を促し、食慾を增進せしめ、常用すれば著しく血を增し肉を肥し、旺盛なる體力精力の持主たらしむ
特に產前產後の御婦人の補血に最適、切に御愛飲をお奬めいたします。

補血補腎純粹藥用葡萄酒
飲用赤十字之作用因本藥絕大滋養素能增胃液完全推行消化力增血補腎更治
氣弱血衰、精神恍惚、身體疲勞、
四肢無力、胸隔痞悶、飲食不進、
頭目暈眩、面貌黃瘦、咳嗽生痰、
唇燥口渴、遺精盜汗、經水不調、
特爲產前產後婦女飲用補血滋强治去惡阻
婦健兒强之大靈藥也
△代理 全島到處各藥房各洋酒館

臺灣日日新報社編輯局編纂
改正臺北市全圖
地番入街路及び公園（十二年版）
發行所 臺灣日日新報社商事課

●夜行列車の疲れ、朝ノーシンのんで頭の調子を恢復する●

家鼠退治 野鼠退治
猫イラズ

ジンマ車に呼吸器散 服めば 良くなる

Bosch

一八八六年――一九三七年
毅然として斯界をリードする
ボッシュは五十年來の開拓者なり
優秀なるエンヂンは總て優秀なるボッシュ製品を裝備す

ボッシュ

日本及滿洲總代理店 イリス商會
東京・神戶・名古屋・福岡
台北・京城・大連・奉天
日本一手販賣店・柳生商店

名實共に一致せる
鳩居堂の筆墨

京都市寺町姉小路
鳩居堂

頭痛齒痛はガオガンに限る

「さけのどくけし」
惡醉・宿醉等の酒害を除く
●ミツワ製藥錠
ニ ハ

一服效卽
頭痛と齒痛に
神經痛

第貳拾八回決算
基隆輕鐵株式會社

抗日政策は強化されるか
三中全會の動向を注意せよ

一

第五期三中全會は、支那の最近に起つた諸事件への善後処置や、その後の諸情勢等に一定の指針を與ふべく、十五日から南京に於て開催されてゐる。訓政期を經て憲政期に入らんとしてゐる支那が、全支統一の目標に向つて歩調を整へつつあつた時、突如として起つた西安事變は、南京政府並に蒋介石政權に取つては此の上ない痛手であつたに相違なく、今次の三中全會も、事實上その善後處分や彼の事變をエポツクとして展開されつつある新情勢への對策等が、主題とさるるものと觀測される。

二

こんどの中央執行委員會全體會議には、晋西や冀察政權からも代表が夫々出席してゐる模様であるから、表面上だけにもせよ、兎に角國民黨の全支統一化が具現されてゐることに間違ひはない。しかしソレは何処までも表面上の事であり、其の内情や裏面に於ては、政權爭奪等に等しい諸工作や陰謀等が相變らず行はれて居り、又うはべでは中央統服の模様な顔をしてゐながら、事實上分離、獨立の態度を持してゐるものもあり、表面上の觀察だけで民國現下の政情を判斷することは危險である。それは兎に角として、帝國が今次の三中全會の動向に對し特に注意し監視を怠らぬ理由は、西安事變の餘波として南京政府の對日政策變更の件が懸案とされてゐるからだ。張學良一派に依て惹起された西安事變は、表面上の理由は、聯ソ抗日に在り、裏面の内情は兎に角として、之を蒋介石に强要するため其の監禁を敢行したのである。その後、蒋、張の間に宋一派が介入し或る種の妥協をなして學良の南京入りともなつたのだが、かかる重大事態の後を承けて全支國民黨の總會が開かれた三中全會であるのだから、南京政府今後の對日態度についても或る程度の變化が招來されずとは限らない。

三

固より今迄の對日政策なり對日態度なりを、今俄かに交替させて抗日的に變更するといふ事は、先方としても極力避けるであらう。何となれば、南京政府の對日現狀を今日迄の不即不離的なものから急に抗日的に改める事は、日本に挑戰する事と何等實質に於て變らぬからだ。現在の様な支那國内の實情に於て、對日開戰的な態度は、民國の政府要人自身が最もよく承知してゐるに違ひない。けれども、それは理性が教へる理論であつて、民族性から來る感情は、必ずしも冷たい理性のみに追隨するものとは限らない。殊に、冀察政權の如きは、反蒋派も抗日であつて、蒋介石、宋子文等一派の國民政府を不倶戴天的に考へてゐる立場から、政策的に抗日を疑ひ倒らす一派もあり、學良の一味や其他北支政權を邪魔もの扱ひにしてゐる派の如きは、反滿抗日のスローガンに改めて火を點ずる様な策動も決して無しとは斷定できない。

その他、冀察政權等の取消説等も新聞に傳へられてゐるが、對日感情を正面から惡化させる事を避けるに懸命である現在の支那としては、少くとも表面上から左様な態度を持するものとは考へられない。唯だ、同會議に於て、内面的に抗日氣勢が白熱化し、其の氣勢が滲透的に溢れ出るであらう事は想像するに難くないと思ふ。吾等は、張群外交部長の〃對日態度に變更なし〃とか、〃對日政策變りなし〃などいふ上海言辭等に安閑として居ることは許されない。日本國民が特に注目すべきは、今次の三中全會の表面上の議論や、提案や決議等ではなく、寧ろ會議後に於ける政府並に國民黨の中央地方に於ける内面工作の上に無ければならぬと信ずる。

立憲政治の運用を先陣の小泉氏質す
傍聽席は滿員の盛況だが議場は波瀾なく平靜
衆議院本會議

【東京十五日發】休會明け十五日の衆議院本會議は午後二時七分開會、解散か否かについて頗る微妙な空氣に包まれた議場は空前の大入滿員の盛況である、傍聽席も大入滿員の盛況である、この日劈頭濱田國松氏(政友)が衛東問題で一身上の弁明を申出でたが濱田氏に出られては又復軍部を刺戟し事態を惡化させると事勿れ主義をとる各派はこれを押へるため内部交渉を重ねてゐたため定刻より一時間餘り遅れて漸く開會するに至つた、斯くて愈々日程に入り拍手裡に林首相兼外相登壇、貴族院における同様の施政方針、外交演説を述べ同二時二十二分降壇、次で結城藏相は別項(第二面)の如き財政演説をなす、落着いた悠揚迫らぬ態度は初登壇とは思へぬ立派なもので頗る拍手が起る、かくて二時五十分降壇すれば民政黨の

小泉又次郎氏 第一陣を承はり自黨の拍手裡に登壇 廣田内閣倒れて林内閣の成立に至るまでの陰鬱な空氣を一掃し明朗なる時局を齎らすことは現内閣の使命であると前提して現内閣の政策檢討に入り「先づ第一に立憲政治の運用に關する質疑をなす」とて林首相の声明せる政綱の字句を引用して後 立憲政治の發達には政黨の力が與つて大なるものがある、この事を知らずして唯政黨の弊を指摘して之を排撃せんとするは認識を誤れるも甚だしい、現内閣が組閣の際における入閣者の黨籍離脱を求めたる理由如何、その根拠を求める 次で外交方針の檢討に移り前内閣の失敗を擧げて一元的自主外交の緊要なる所以を述べて所信を問ひ 次で庶政一新政策の速かなる實施、財政經濟につき地方交附金の削減に依る歳出減額の不當を質し最後に民意暢達の基礎たる言論の自由につき輿論尊重の肝要なる旨を述べて民政の拍手裡に降壇

林首相 一、立憲政治の運用に關する根本觀念中に我國獨特の立憲政治とは我國固有の憲法に恪循することをいふのである

一、黨籍離脱を求めたのはその方が適當と考へたが故に外ならぬ

一、外交方針の遂行については朝野文武一致してその成果を收めたいと考へてゐる、所謂國民外交の實を擧げたいと考へてゐる

一、庶政一新は十二年度の豫算にも織込んだが今後あらゆる機會においてこれが實現を圖りたいと考へてゐる

一、交付金の延期について質問されたが出來得る限り負擔の不均衡を正したいと考へてゐる

一、言論の自由を尊重するは同感である

政黨は無視せぬ
林首相、質問に答ふ

次で質問第二陣として政友會を代表して

植原悦二郎氏登壇 伊勢大廟參拜の車中談を讀み、首相の立憲政治の觀念につき疑問を懷くものであると質し

一、帝國憲法第三條で「天皇ハ神聖ニシテ侵スヘカラス」と規定されてゐるが此規定は國政上天皇は實質的には勿論精神的にも全く無責任なる事を意味する、責任の存する所に神聖はない、從つて國政上における一切の責任は國務輔弼の任にある國務大臣が負ふべきもので總理はその片言隻語においても政治上の責任が 天皇に及ぶ如き言を用ひてはならぬものである、この点に就き先づ首相の所信を質したい

二、廣田内閣の倒壞は軍の責任の如く世間は解したがその点如何

三、宇垣大將の組閣は一般の希望したところなるに軍の横槍で流産したが何故宇垣大將が組閣すれば皇軍の統制が紊れるかその理由を問ふ

四、この機會に林首相がこれ等一切の疑惑一掃に努力せられたい

五、大命を拜したる者は國務大臣の人選が陸軍三長官會議の推薦に俟ちながら政黨出身大臣に對して黨籍離脱を求めたるは如何なる理由に依るか、この事は議會政治を破壞すると言ひながら政黨を無視したものではないか

六、國防と國民生活の安定とは並行的となる現實を如何に見るか國民生活の安定は民意の暢達を基礎とすべきであると考へるが如何

七、軍備は從であつて外交は主でなければならぬ、外交が秘密且つ二元的であつてはならぬ、軍と外務との意見が並列的に發表されては一元化は期せられぬ、この点に關する所信如何

八、外交國是を遂行する為めに 一、對滿政策の確立 二、對ソ、支外交の確立 三、東亞の安定 四、東洋における防共協定の成立 の四項目の實行が必要と考へるが外相の所見如何

首相 一、不肖ながら十分輔弼の責任を盡してゐると考へる

一、黨籍離脱を求めたのは當時の情勢からこれが妥當と考へたからで政黨を無視した譯ではない

一、外交は各方面と協力して遺憾なきを期してゐる

一、對滿政策、對支、ソ問題についても同感であり極東における防共協定の確立についても同感で何れも折角努力してゐる

とすべて同感だと滿場の失笑裡に述べて降壇、植原氏再登壇して再び外交を述べ立て首相簡單に答ふ

時局の再認識を杉山陸相が力説
川崎氏の質問に對し

次いで第三陣 川崎克氏(民政) 結城藏相は實行見合せ額二億六千九百万円也との修正方針を述べてゐるが實行を見合せるとは如何なる意味か繰延か削除かこの点が明確でない間は我々は何を土台に審議を進め得るか

とて豫算提出の形式につき[illegible]醜いた後本論に入り

結城財政の結果農村六ケ年計畫の中から一億五千万円を削られその結果軍事費は一般會計總豫算の四割九分を占め新規要求はその八割までを軍事費が占めるに至つた、[illegible]

[illegible]本程無理算段して軍費を擴充してゐる國はないとて各國の數字を擧げ更に國民經濟力の弱體を痛論し

國防は財政の基礎の上に立つのでなくては安全性がなく産業の基礎の上に立つのでなくては將來性を保障出來なくなる、今こそ國防を我が經濟力の上に正しく据ゑる秋である

と堂々論旨を進め滿場緊張して聽いてゐる時、田淵仙人得意の無軌道振り妨害的應援を試み遂に退場を命ぜらる 川崎氏次に軍部兩大臣に向つて

陸海軍兩豫算に現はれた實行見合せ額各二千三百万円は繰延であるか節約であるか、繰延とすると毎年總豫算中に現はれる一億円に上る繰延額は更に急増することになる、我國の工業能力を以てしては繰延は必然であるから軍需インフレに依る物價騰貴が國防の將來性にとつて重大脅威となつて來る、軍部大臣は二千三百万円を節減する意思はないか

と質し次で增税問題、物價對策兩点に關する結城藏相の意見を求めた後

公債消化の前途に對し悲觀材料ばかりである情勢下において果して今年度公債消化の完璧を期し得るかどうかと質し更に

為替管理法、輸出統制税は無用の惡税で貿易の振興を期する國策精神と背馳すると論難し最後に

最低生活者を保障するために如何なる信念と對策があるかと首相に問ひ五時七分降壇

結城藏相 財政の前途に對して率直に申上るならば見透は附きません

と斷言すれば議場「さうだ、さうだ」と嘲ふ、藏相にも苦悶の色は蔽ひ切れない

一、使用見合せ額の中には繰延も削除もあり又豫算面にあつても實際には使用せぬものもあるのではないかといふ額もある

一、軍備の擴充は眞に已むを得ぬものと思ふ、國防は國家の根幹であるから國防の衝に當るものと對立することなく軍部と合體し協力して時艱克服に進むべきであると信ずる

一、國債の消化は段々困難となつて來てゐるが[illegible]

[illegible]

杉山陸相 我が在滿兵力とソ聯の比較を行ひ軍備の要求は最小限である、若し豫算が大過ぎるから削るといふならば我が對支對ソ策は如何にして實現し得るか、議員諸君は國防の必要について認識を改めて頂きたい

と初答弁に感激的態度で臨めば議場は漸次喧騒となる

川崎氏再登壇 陸相は誤解してゐるが吾々は國家が必要である場合には豫算の全額を軍事費で埋めることをも辭せぬ決意を持つてゐるが只今その時期でないと思つてゐるばかりである満洲事件費は満洲の治安維持に要する經費であるから何とか輕減して行く途はないかといふのである、陸軍が眞に國防の大目的を達する爲め協調態度に出られんことを望む

とて場肩れのしない陸相をなだめると杉山陸相再び登壇[illegible]

結城藏相 為替管理法は今暫く成行きを見送りたいと思つてゐる

伍堂商相登壇 原料政策は我々より深く感じてゐたところで商相就任の大題目が茲にあると思つてゐる即ち鉄鉄、石油等重大原料の円滑を圖るため万全の努力を捧げたい

と述べ及第点の答弁を行ひ午後五時四十八分散會

豫算總會はあす開會
審議日程決定す

【東京十五日發】衆議院豫算委員理事會は十五日午後零時半院内に開會日取を左の如く決定した

一、豫算總會 二月十七日より二十五日まで八日間、但し二十一日(日曜)は休む

一、同分科會 二月二十六日より三月二日まで六日間

一、三月四日は豫算總會 第九日(豫備)

一、同五日は豫算案に對する討議決定

一、同六日豫算總會決定報告

一、同七日審議期間滿了(豫備)

豫算委員長は林博太郎伯

【東京十五日發】研究會は十五日午前院内に常務委員會を開き兒玉秀雄伯入閣に伴ふ後任豫算委員長に林博太郎伯を推薦するに決定した

事務次官を政府委員に
きのふ發令

【東京十五日發】政府は政變に伴ふ各省政務官の廢止に伴ひ事務次官を以て政府委員に當る事に決し十五日附を以て夫々發令、又政變に依る局長級の異動に伴ひ内務、大藏兩省關係において局長級政府委員の變更を行つた

外地增税案修正
一般税制案同様に

【東京十五日發】馬場税制改革案に順應して立案された各外地における增税案は結城財政を織込んで一般税制案同様修正することに決定し目下外地財務當局間で研究中であるが大體左の如く修正される模様である

一、貿易許可税は内地同様存置す

一、各外地とも(南洋を除く)法人財産税の代りに法人資本税を新設す(法人の資本金に對し年一千分の一の税率を以て課す)

一、台灣における第三種所得税現行免税額千五百円を千二百円に引下ぐ(決定)

一、樺太における第三種所得税は現行通り据置く

一、外貨債特別税も内地同様の率に輕減す

同關税改正も同様改正される筈であるがこの結果先般朝鮮、台灣、樺太を通じて約八百五十万円の增收を見込み得たものが約二百万円見當の減少を見る筈である

日銀條例を改正か
藏相が阪谷男に答辯

【東京十五日發】[illegible]

貴衆兩院とも迫力を缺く
第一日の質問戰

[illegible]に再開された第七十議會の第一日は貴衆兩院とも表面平靜の裡に終始した、即ち貴族院に於ては[illegible](研究)阪谷芳郎男(公正)の兩巨頭者が登壇してファッショがわが國體に副はざる所以や財政計畫に對して相當手厳しい質問をなしたが共に追撃に力なく低調裡に散會してしまつた、衆議院は民政黨の小泉又次郎、川崎克兩氏、政友會の植原悦二郎氏の三者が矢繼早に質問の陣頭に立ち内政、外交の各分野から政府の政策に對し忌憚なき批判のメスを加へたが何れも今一押しといふ所で迫力を缺き徒らに處女登壇の結城藏相の堂々たる財政演説に名を成さしめてしまつた、而して議場全體の空氣は政民とも各大臣の登壇に對し拍手を送るといつた狀態で廣田内閣の下に開かれた一月二十一日の議會とは非常な相違を示してゐる、猶十六日は兩院ともに本會議を開き貴族院は小久保喜七、菅原通敬の兩氏起ち、衆議院では太田正孝、宮澤胤勇、宮脇長吉、濱野徹太郎氏等政民兩黨の中堅闘士出馬し論陣を張ることになつてゐるから白熱的論戰を展開されるものと期待される

けふの兩院

【東京十五日發】十六日の貴、衆兩院

貴族院 午前十時本會議を開き國務大臣の演説に對する質疑を續行し小久保喜七氏(交友)外交問題其他につき質問し、次で菅原通敬氏(同成)財政問題其他につき質問する

衆議院 午後一時本會議を開き太田正孝氏(政友)宮澤胤勇氏(民政)宮脇長吉氏(政友)濱野徹太郎氏(民政)松村光三氏(政友)の順で質問する

新内閣の政策を公正に檢討
町田總裁の演説

【東京十五日發本社特電】民政黨では十五日午後零時半より代議士會を開き町田總裁は黨の林内閣並に議會に對する方針を闡明した、演説要旨左の如し

林内閣が先に声明せる五箇條の政綱は極めて抽象的であり如何なる具體的政策を行はんとするか遺憾ながら未だ之を識ること出來ぬ、組閣早々の際である故にその成案を得る暇なかりし事情は止むを得ずとするも少くとも庶政一新の決意と構想とは速かに之を議會に示すことを必要とするものである、わが黨は立黨の精神を堅持し國家的見地よりして樹立せる我が黨の政策に基き嚴正の態度をもつて議會に臨み林内閣の政策を公正に檢討しその是なるものは採り否なるものは捨て國家のため必要なる施設の實現を期し以つて國民の要望に添はんことを期す

墺國政府は斷乎親獨派を彈壓
復辟も時期尚早として抑制
シュ首相が獅子吼

【ウィーン十四日發本社特電】オーストリー國内における親獨派の運動は最近頓に擡頭化し文化團體の假面の下に頻にオーストリーナチス化の暗躍が續けられ、他方復辟運動も表面化するに至つた、オーストリー政府は右事態に深甚なる警戒を示してゐたがシュシュニック首相は右親獨派の暗躍を斷乎彈壓すると共に復辟運動も尚早なりとし抑制するに決意、十四日國會議事堂の大廣間にてシュ首相の統率する愛國戰線の地方部長一千五百名を前に左の如く熱弁を揮つた

復辟運動は最近次第に表面化するに至つたが復辟問題に對する愛國戰線の主張は第一にオーストリーの歴史的傳統を尊重すること、第二にオーストリー國民のみが憲法に基く政體を決定する權利を有すること、第三に從つて試驗的政治と言ふものは在つてはならないと言ふことである、復辟派の運動は新興オーストリーの内治外交政策と一致せねばならぬ、オーストリーの支配者は窮極に於て國民の總意に諮り政策を決定すべく、斯かる政策こそ國民祖國並にハプスブルグ家の三者が支持するものである、一方國内各方面の知識階級はドイツ社會聯盟なる社交團體の結成を提言してゐるが之は反愛國戰線的でないにしても誤解を招く虞あり、現在に於て斯くの如き團體の結成は時宜に適せぬと認め政府は之を禁止するに決した、以上の方針に就き余は特に勞働階級の眞摯なる協力を望むものである

孫文廟の靈前で三中全會を開く
けふから各議案討議

【南京十五日發同盟】國民黨第五期三中全會は豫定の如く十五日午前八時より蔣介石、汪精衛、林森、孔祥熙、宋子文、于右任、馮玉祥氏等以下各中央委員、余漢謀(廣東)、黄紹竑(廣西)、宋哲元(冀察)、沈鴻烈(山東)、何柱國(西北)等各地方代表中央委員出席、中山陵の祭壇前において盛大に擧行された、この日南京は寒氣凛烈を極めたが蔣介石氏以下各中央委員は何れも元氣で定刻會場に參集、汪精衛氏の開會の辭あり恒例の儀式を行ひ各員孫文の遺像を拜して同十時式を終つた次で十一時より中央黨部會議場において豫備會議を開き會議首席團選擧議案審査委員等の人選を決定して午後は休會十六日第一次正式會議を開いて愈々本式討議を進める事となつた

主席團決定

【南京十五日發同盟】十五日の三中全會第一次豫備會議で左記各項を決定した

一、蔣介石、汪精衛、戴天仇、王寵惠、馮玉祥、鄒魯、孫科、居正、于右任の九名を主席團とす

一、葉楚傖を大會書記長とす

一、大會期日は三日乃至五日とす

一、軍事、政治、經濟、外交、教育の五分科會を設置し委員は主席團より推薦す

舊東北軍の重要提案

【上海十五日發同盟】舊東北軍の軍長何柱國は十五日午後三時西安より南京に飛來し軍官學校官邸に蔣介石氏を訪問し東北軍代表として西安事變善後措置に對する要望を提示し中央の善處方を促した、何柱國は楊虎城、于學忠等連名の三中全會に對する三項目の重要提案を携行して居り三中全會に出席して之を提案する筈である、かくて西安側の内戰停止要求と中央側の「安内攘外」主義の對立を中心に重要論爭を展開した模様である

濱田國松氏が書面で辯明
富田議長に提出

【東京十五日發】十五日の衆議院本會議は午後一時開會豫定のところ開會前政友會の濱田國松氏から前議會における政變の動機となつた自己の演説内容に關し一身上の弁明をしたい旨を富田議長に申出たが議長としては濱田氏の弁明内容如何に依つては再び憂ふべき事態を惹起しないとも限らないので慎重に取扱ふため各派交渉會を開いて協議の結果議長一任となり議長は濱田氏と協議を重ねたところ結局議場弁明は取止め書面を以て議長の手許まで提出した右内容は同氏の發言が何等光輝ある陸軍を侮辱する意思に基くものでないことを明かにしたものである

四大臣に敍位の御沙汰

【東京十五日發】畏き辺りでは十五日河原田内相以下新四大臣に對し左の如く敍位の御沙汰があつた

内務大臣 從四位勳三等 河原田稼吉

大藏大臣兼拓務大臣 從六位勳六等 結城豐太郎

司法大臣 正四位勳三等 鹽野季彦

商工大臣兼鐵道大臣 正四位勳二等 伍堂卓雄

敍從二位(各通)

軍事救護法改正案

【東京十五日發】政府は十五日の閣議で軍事救護法中改正法律案外一件を議會に提出する事に決定した

督府辭令(十三日附)

帝大附屬農專教授兼帝大助教授 一色周知

敍任台北帝國大學學生主事敍高等官三等

專賣局參事 高橋 衛

兼任府專務官敍高等官四等

交通局技手 森元 一

任府交通局技師敍高等官六等

帝大助手 平林成志

任台北帝國大學助教授敍高等官七等

台中州清水街長 高橋良作

台中州埔里街長 林 其祥

奏任官を以て待遇せらる(各通)

(以上内閣)

府事務官 高橋 衛

殖產局特產課勤務を命す

人事

▲松木台電北長 日本アルミ高雄工場視察の為十六日夜行にて高雄へ

▲後宮信太郎氏 アルミ工場臨査の為十六日夜行にて高雄へ

▲野澤鉄也氏(商工省工務局技師) 十五日内地より來北(朝陽號)

▲高原逸人氏(高雄州内務部長) 出府中の所十五日夜行にて歸任

▲黒田秀雄氏(臺灣取締役)十六日來北(朝陽號)

▲東京鐵道省視察團(昭和製鋼所關係)七名十六日來台(朝陽號)

▲田端幸三郎氏(殖產局長) 山林大會出席の為め十六日朝自動車にて新竹へ天然ガス研究所、海底ガス事務所等を視察し夕刻歸北の豫定

▲辰馬商會岡野氏(在コスアンゼルス貿易館)十五日基隆より來北(鐵道ホテル)

レール賣却
中古レール九磅十二磅取合せ約五哩賣却致します
希望の向は左記に御照會を乞ふ
高雄市新濱町 國際運輸組

滿洲事情知るには
北滿牡丹江金鈴街七ノ三 [illegible]商事社へ

料理 竹巴
臺北市[illegible] 電話三二三五番

ダンタンは風の妙藥
發賣元 東京 信生堂藥舗
代理店 大阪 大木合名會社
各藥店に販賣す

內科小兒科 淺井醫院 (入院隨意)
臺北市末廣町 電話四〇三番

小兒科 內科 X線科 大磯病院
兒玉町三ノ五 電話四六八番
病室新築落成・設備完備ス

內科 小兒科 樋詰醫院 (入院隨意)
本町二丁目 電話[illegible]

職工募集
一、募集人員數 約百名
二、資格 小學校卒業程度ニシテ年齡二十二歳以上三十歳迄ノ内地人男子
三、賃金 [illegible]
四、應募方法 [illegible]
五、應募締切日 昭和十二年三月[illegible]日迄
日本アルミニウム株式會社 高雄工場

十五日より
雛人形大賣出し
春の婦人子供スエター
旅行鞄・旅行用品
新型ランドセル賣出し
台北市本町 國盛進商行 電話二〇七番

醉ふてよしさめてよし 日本一の旨い酒
灘 若林醸
株式會社 桑田商店

一億斤生産を目指す 臺灣の棉作(上)
陸地棉と海島棉にも適地が多い 問題は他作物との關係

殖産局特産課では既報の如く昭和十二年度から棉作二十ヶ年計畫（第一期は十ヶ年）を樹て我が國棉花の輸入防遏の一助にもと非常な意氣込みを示しつゝあるが、最近に至り甘蔗の間作としての可否に關し相當論議の的となつてゐる、之に關し當局たる特産課の意見をただせば大要左の如くである

日本の棉花輸入額は近年は十三億斤にも上りその金額は **三億圓** といふ莫大な額になる、但し之を製品にして輸出する分を差引けば實際の國内必需額は右の約半分位と思はれる、さて之だけの莫大な數額を何時までも外國輸入に仰いでゐたんでは一朝事ある場合には甚だ困るといふので近年に至り各地に於て棉作二十ヶ年計畫が樹立された、之によると二十ヶ年後には朝鮮が二億斤、滿洲が一億五千萬斤、日本内地が五千萬斤、臺灣が一億五百萬斤だから之等の總計はザット五億五百萬斤で日本現在の必需額に近い譯だ、右のうち臺灣の計畫だけについていへば先づ十ヶ年後に五万甲の **栽培地** を造成して三千萬斤（全輸入額の三％）を得んとし、次の十ヶ年後に於ては前述の様に一億五百萬斤（栽培地十五万甲歩）に達せしめんとする計畫だ、棉の栽培地としての臺灣は非常に條件のいい土地であるといふことは一般に知られてゐる様だ、それでは如何なる點で好適地であるか、最低限に至るまであらゆる品種が栽培可能であるといふことである、そこで西部の平野には最も經濟性に富む陸地棉エキスプレスを植栽し、東部の山地にはエジプト棉や海島棉といつた様な **多年性** の高級品種をユックリ栽培したら誠に面白い、茲に於て是非とも附記しておかねばならぬ事は需要の最も多い陸地棉の栽培には臺灣が恰好の適地である事だ、今印度陸地棉エキスプレスの特色を擧げれば收穫早熟が第一の特色である、早熟であるために之を甘蔗の間作とした場合甘蔗の發育を阻害することがない、早熟であることは他作物との輪作を行ふに好都合であり、農家の資金の回收も早められる特點がある、之は臺灣では六月下旬に播種し十二月には收穫出來るのだから僅々六ヶ月で **勝負が** つく、斯くの如き短期間で收穫を得る様な例は棉の先進國にもない、先づ世界第一だ、次の特色は到早耐風性に富み病蟲害に耐へる性質が他の品種より強いことである、臺灣の様な氣候風土の地ではこの點非常な強味である、同様の收穫も後進地ながら臺灣の實績は優秀で、後述の數字は世界第三位と稱せられる（續く）

政策は各部門の調和的漸進主義で
財政―産業―金融―為替―物價
結城藏相演説
五日本議會に於ける

【東京十五日發】十五日の衆議院本會議に於いて結城藏相の為せる財政演説の要旨左の通り

昭和十二年度歳入出總豫算は編成替へする餘日なく先に撤回したものをその儘提出する事にした、計數に關しては重ねて説明する事を省略する、併し政府は **總豫算を** その儘實行するに於ては我が經濟界の實相に照らし適當ならざるものありと信じ、これに相當の修正を加ふるの必要を認むるのである、刻下内外の諸情勢より見る時は國是の貫徹に必須なる國防軍備を充實するの緊切なるものあるは言ふを俟たない所である、この見地より國防の設營費の増額を圖るは我が國刻下の急務であるが國民生活の安定を圖るも亦喫緊なるを痛感するのであつて、國防の充實其の他の施設の為めに歳出の膨脹を見る事は十分覺悟せねばならぬと考へる、増加する歳出を支弁する為めには **國債增發** と增税の斷行とは已むを得ざる所である、國債については我國現在の國民經濟力を以て相當程度これを發行するも消化に懸念なきものと確信してゐるが、增税斷行もこの際國民の忍ばねばならぬところで何人も其の分に應じ挙つて納税に依り奉公の誠を盡すべきであると考へる、只租税の增徴は其の及ぼすところ甚大で出來る限り惡影響の防止に努め企業心の萎縮 **生産力の** 減退を來すなきを期する事が肝要である、所くて政府は昭和十二年度歳出において三十億三千八百五十餘萬円の内約二億六千九百万円だけ年度内に於いて使用を見合せんとする考へである、歳入豫算については餘日なき今日暫定的計畫を樹てる事にした、右計畫に依る歳入増加は臨時租税增徴に依る増加二億三千三百九十餘萬円 **新税創設** に依る增加三千九百二十餘万円、關税改正等に依る增加一千二百五十餘万円、計二億九千二百十餘万円である、地方財政の調整に關しては昭和十二年度に七千万円を町村に交付其負擔を輕減することとした、我國經濟界は重大な時機に遭遇してゐるからこれが根本對策の樹立は極めて慎重を期する要があるので、政府としては今後これが樹立に當つては先づ金融としての機能を考慮し、その方向に沿つて各部門の調和的漸進を期したいと考へてゐる、同時に經濟政策の實施に當つては經濟界に急激な變化を與へぬようすべきであると信じてゐる

金利政策 については人為的手段はこれを避け徐々に低金利を誘導するの方針を執り金融機關の統制も直ちに急激なる手段を與ふるが如きことなく自然にその機能を發揮するが如き方向に導きたいと考へてゐる、最近施行された外國為替に關する臨時應急の措置については當分引續きその經過を見て行きたい、勿論これが實際の運用に當つては貿易に對し支障を與ふることなきよう最善の注意を拂ふ方針である、最近における **我國物價** の騰勢に關しては思惑に依る價格騰貴がこれに拍車をかけつゝあることは勿論であるが、急激な購買增加がその原因をなすこともまた否むべからざる所である、故に政府は極力歳出の膨脹を阻止すべく努力したのであるが元來物價騰貴に對する人為的手段は往々期待に反する結果を生ずることがあるから寧ろ根本對策を攻究する必要があると認めてゐる、我國現下内外の諸情勢は極めて **多事多難** であるがこれは一面我國が一段の飛躍を逐ぐるための一つの試練なりとも解し得るのである、複雜なる機構を持つ財政經濟の方面においては特に官民一致協力の必要が緊切なることを思ふのである（寫眞は結城藏相）

精白糖と中双の税差一圓半は妥當
二番糖と赤糖の販路も確保されよう

十三日大藏省より發表された砂糖消費税修正案の内容に就てはまだ當局より公式に説明されてゐないが、總督府で砂糖消費税の增收二割五分を目標とし暫定的に修正された程度のもので課税の査定標準となる色相も台湾總督府特定のものを用ゐずして從來通り和蘭標本によることとなり、又砂糖の區分である二番の課税は取消されたのであるから糖業界への利害關係は既報の如くなものがある、總督府特産課當局の見解によると

第一種の甲には黒糖と白下糖を含み黒糖の税率は現行率に比し十錢上げ、白下糖は却つて八十錢下げとなり乙即ち分蜜二番糖と赤糖は共に二円七十錢と現行率より四十五錢上げなるも現場案に比すれば二番糖は一円三十錢下げ、赤糖は三十錢下げとなり赤糖の色相を十一號未満から十五號未満に引上げる筈りものが從來通り二番糖と同様十一號未満に據置かれる結果、赤糖は二番糖に代つて大いに販賣を擴大し且つ上値に賣れるといふ恩惠が割賣ひになつた觀がある、併し第二種糖二十二號未満の中双が六円五十錢で第一種糖物との税差三円八十錢も開き中間に再双のやうな砂糖がないだけに糖物は割安税せられ二番糖の消費がふえると共に赤糖の消費もふえる望みがある、但し赤糖の增産には自づから限度があり現在の產額三十三、五万担のものが五十万担位ふえれば精々であらう、又二番糖に蜜を含んだ点からすると之を精糖四道の原料に向けるのが得策で直接消費糖又は再製糖に變形して消費の擴大することは上物へ消費を誘導し兼ねて税收増加を図る上からしても決して喜ぶべき事とは云へない、之も暫定的のものとあるから始らくは忍ばなければなるまい、第三種の精白糖を八円とし第二種中双との税差一円五十錢としたのは公平で昨秋消費税改正案決定に際し督府側で主張した案に戻つた觀がある、當時大藏省では二十二號未満糖との税差二円を希望し現行率より一割上げを固持して動かなかつた、然し總督府では現行率七円七十五錢の一割上げは妥當でなく税率を八円として廿二號未満糖との税差を一円五十錢を要望し互に讓らず大蔵省の結果税差一円七十五錢に決したやうな次第であつたが、今度の修正案で精白糖を八円とし税差一円五十錢になつたことは精白糖の消費をへらす心配なく二十二號未満糖の地位をも安固ならしめ得るものとし何うやら我意を得た感がある

一月中の肥料移輸入
四百五十萬圓に達す 輸入ものは著減

（總督府財務局調査）一月中の台湾への肥料移輸入肥料は

△移入 數量 [illegible] 價額 [illegible]

△輸入 數量 [illegible] 價額 [illegible]

に比較して移入の方は數量八百七十万四千八百五十五斤、價額三十八万二千十円を共に增加し、反之輸入の方は數量[illegible]斤、價額[illegible]を共に減少し輸入品から[illegible]

埒のあかぬ貨物引換證問題
無條件裁定權がないとて殖産局も二の足を踏む

貨物引換證問題に關する各州米穀課長を招致しての打合會は既報の如く十五日午前十時から總督府にて開かれた、出席者は總督府側から非田商工課長、同課長及び米穀課、米穀係官、各州から勧業課長、或は産業主事、それに説明役として國際通運の安座上氏移出商同業組合長の池田氏等で先づ各州としての意見を聴取すべく台北州から順次發言せしめたが議論沸騰し直ぐに總督府の裁定に贊成しがたいといふ様な空氣も感じられた模様である、といふのは勧業課長等も理論上は引受證に改むることに異議はないが、地方の官廳職員だけあつて、トランケンの苦衷を察し突然の實施は如何なものであらうかとの意見に傾いた為である、一方總督府としては裁定を任された以上一般を含蓄し如くに裁定を施行すればいいのにそれ以前に勧業課長を集めて協議したり或は移出商とトランケン業者の雙方を招いて（十六日）改めて意向を質したりするのは無條件裁定權を委されてゐないからだとのことである、即ち移出商も米商も共に殖産局に對し公正なる裁定を願ひ出た筈に思はれてゐたところ、最近に至り米商の一部に於て「無條件で殖産局の裁きを受けるやう陳情した覺えはない」といふ者も出で、總督府も今更二の足を踏んだ形であり、且つ問題そのものが一万両新式に裁決を下すには餘りに重要な事柄であるといつた様な事情から斯くは慎重な態度をとるに至つたものであらう

勸債と復債
一等當籤番號

日本勸業銀行に於て二月十一日抽籤に係る割增金附勸業債券並に復興貯蓄債券一等當籤番號は次の通りである

△勸業第九回 割增金壹千円附）[illegible]

鐵道輸送成績
舊正後も依然好調

二月に入つての鐵道輸送は十度舊正月の年末に當るので糯米、雜貨及び砂糖、石炭の出廻り盛んで上旬は一日平均二万七千四百七十八噸の輸送を見た、しかしこの盛況は十一日の舊正元旦を期してガタ落ちを豫想されてゐたが景氣の波は依然衰へず十一日の元旦及び十二日はさすがに減少したるも十三日に至るや早くも回復の勢を示して正月も平日と變らぬ活況を示してゐる、十一日より十四日迄の一日輸送量を昨年に比較すると

	本年	昨年
十一日	[illegible]	[illegible]
十二日	[illegible]	[illegible]
十三日	[illegible]	[illegible]
十四日	[illegible]	[illegible]

即ち今年の舊正に於ては昨年の舊正十日以後に匹敵する出貨を見たことになる、試みに昨年の舊正たりし一月二十四日より四日間の數を見るに

二十四日	一四、三三六
二十五日	一四、一二八
二十六日	一五、九四四
二十七日	一四、三六一

となつてをり去年の舊正月四日間よりも今年の舊正月四日間に於ては約一万五千噸の增加を示してゐる、なほ一時非難を受けた北部各驛石炭の滯貨は旧正二、一般貨物のやや衰へたるに乘じて鐵道部で全力を集中して一日平均八五千噸を處理したため漸く難關を切り拔けた形となり、當駅を除いては殆んど平常に復した

茶共販臨時總會

台灣茶共同販賣所は十五日午後一時から台北州產業會館に於て臨時總會を開催し左の事項を決定した

一、事務所及び倉庫移轉の件

二、監事補缺選挙の件（辻氏の補缺として辻和氏に決定）

源成の産糖增收
步留佳良十一萬擔に上らん

三五公司重役兼田兼彥氏は製糖地を踏査督勵して十三日來北、十七日午前十時九にて歸神の筈だが源成製糖場の今期實績につき次の如く語つた

二林の源成製糖場は去大正七年改良糖廍より新式製糖に改造し同年は新製糖制限時代の事とて分蜜糖の製造に許されず引續き赤糖を製造し昭和八年から分蜜糖の製造に移つてから今期で四期になる、新製糖は赤糖時代に二、三万担に過ぎなかつたものが今では十万担以上に增加してゐる今期は昨冬から一月にかけ例年に比し季節風が少なかつた爲に甘蔗に倒伏少く糖分も頗る順調に乘つて來たので一月中の晒品步留一割三、四分[illegible]

商況(十五日)

島内米肥

臺米現物相場 [illegible]

堂島前場兩建控除 [illegible]

神戸期米後場 [illegible]

東京期米後場 [illegible]

大阪期米後場 [illegible]

島内肥料相場 [illegible]

正米市況後場 [illegible]

高雄在庫米 [illegible]

基隆在庫米 [illegible]

堂島前場先限主なる手筋 [illegible]

堂島前場先限主なる手振 [illegible]

堂島米況前場 [illegible]

堂島米況後場 [illegible]

堂島雜觀 [illegible]

株式

大阪短期後場 [illegible]

大阪長期後場 [illegible]

東京短期後場 [illegible]

東京長期後場 [illegible]

東京株況前場 [illegible]

東京株況後場 [illegible]

北濱雜觀 [illegible]

穀肥

大連特產前場 [illegible]

大連特產況前場 [illegible]

神戸豆粕後場 [illegible]

神戸市中相場 [illegible]

絲況

大阪綿絲後場 [illegible]

大阪棉花後場 [illegible]

大阪人絹後場 [illegible]

橫濱生絲後場 [illegible]

東西南北

三和銀行の[illegible]が去十三日來台、台北を始め台南、高雄各支店を廻り序に台湾の產業其他を視察するさうだ、氏は前身三十四銀行以來の重役で、現重役の中でも若手の方だ▲[illegible]

第參回決算報告
新興產金會社 [illegible]

株式米期 ●營業案内・商報贈呈 丸德商店

外科 醫學博士 河田直吉 基隆市義重町一丁目 電話六十八番・廣瀬醫院

專賣特許 美髮榮養料 ヘルプヘヤー 發賣元 基隆涙花床 基隆市義重町六丁目

[illegible]

新築落成 大潮湯 港湯 電話五六四番

[illegible]

東服の御手入は技術本位の當店へ 大和屋洗濯店 基隆市元町派出所前

內地みやげ 珍品荷揃 基隆驛前 東陽物產商會 電話三六〇番

[illegible]

臺灣特產 珊瑚加工品商（各種豐富荷揃）南サンゴ店 基隆市義重町一ノ八 工場電話（二四）九二番 二五四番

[illegible]

ニコニコタクシイ 基隆市義重町一丁目十九番地 電話四二番

[illegible]

割烹 二葉 基隆市双葉町 電話六六〇番

[illegible]